

# 岐阜県のがん登録

—平成 17 年次集計結果—

【2005 年】

平成 21 年 11 月

岐阜県健康福祉部保健医療課

## はじめに

昭和 56 年以降、全国でがんは全死因の第 1 位となり、岐阜県におきましても、昭和 57 年からがんは全死因の第 1 位となりました。平成 19 年の岐阜県におけるがん死亡者数は 5,478 人にも及び、岐阜県総死亡者数 18,910 人のうち 28.9%を占めています。

平成 18 年 6 月には「がん対策基本法」が成立し、わが国のがん対策の基本理念が法制化され、国家戦略としてがん対策に取り組む姿勢が明文化されました。この法律で、都道府県にもがん対策の推進に関する計画を策定することが義務付けられ、「岐阜県がん対策推進計画」を平成 20 年 3 月に策定しました。

岐阜県におきましても、がん対策を効果的・効率的に推進するための基礎として、平成 7 年度より「岐阜県がん登録事業」を全県下にて開始し、がんの発生状況・死亡状況の把握に努めて参りました。平成 17 年 1 月には岐阜県内 6 病院が「地域がん診療連携拠点病院」に指定、平成 18 年 8 月には新たに 1 病院が「都道府県がん診療連携拠点病院」に指定され、岐阜県の地域がん登録の精度向上に寄与しております。

また、平成 16 年度より始まった「第 3 次対がん 10 か年総合戦略」では「がんの罹患率と死亡率の激減を目指す」を目標に「がんの実態把握とがん情報・診療技術の発信・普及」を掲げ、地域がん登録、院内がん登録の推進を図るとしております。このため国では、全国的なシステムの標準化に向けた取組みが進められ、全国の地域がん登録の、登録業務標準化、効率化、品質管理ならびに登録資料の有効活用の実現を目指しています。

今回、平成 17 年(2005 年)にがんを診断、登録されたデータから、がん罹患状況、死亡状況等についてとりまとめ、「岐阜県のがん登録-平成 17 年次集計結果-」を報告させていただくこととなりました。登録精度につきましてはまだ不十分な点もあるかと存じますが、広く御活用いただければ幸いです。

正確な罹患者数の把握にむけて届出精度の向上を図るとともに、岐阜県地域がん登録の標準化を進めてまいりたいと思います。

おわりに、がん登録事業に御協力いただきました各医療機関、および地域医師会をはじめとする関係機関の方々に厚くお礼申し上げますとともに、今後とも登録精度向上のため、一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成 21 年 11 月

岐阜県健康福祉部保健医療課長

# 目次

## 岐阜県のがん登録事業の概要

- ・岐阜県がん登録事業の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- ・集計に用いた用語及び表記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
- ・岐阜県がん登録システム体系図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

## 集計結果

- ・登録精度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
- ・主要部位別罹患数・登録精度・受診動機・・・・・・・・・・・・・・10
- ・主要部位別罹患数・死亡数の分布・・・・・・・・・・・・・・13
- ・主要部位別年齢調整罹患率(人口 10 万対)・・・・・・・・・・・・・・17
- ・主要部位別病理診断実施状況・進行度割合・・・・・・・・・・・・・・20

## 付表

- ・付表 集計年別性別主要部位別年齢階級別罹患数・罹患率・年齢調整罹患率・・・・23

## 事業報告

- ・岐阜県医師会届出件数(2008 年)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31
- ・岐阜県死亡小票件数(2007 年死亡者分)・・・・・・・・・・・・・・32

## 岐阜県地域がん登録要領

- ・岐阜県がん登録事業実施要領・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33
- ・岐阜県がん登録届出票作成要領・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・35
- ・岐阜県がん登録届出票様式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・39
- ・岐阜県がん登録事業に関する情報の取扱いに関する要領・・・・・・・・・・・・40
- ・地域がん登録標準データベースシステム導入について・・・・・・・・・・・・45

# 岐阜県のがん登録事業の概要

# 岐阜県がん登録事業の概要

## 1 岐阜県がん登録事業の目的

岐阜県がん登録事業は、県下全域の住民に発生したがん患者について、その発生から治癒または死亡に至る経過に関する医療情報を集め、個々の腫瘍単位で登録するシステムです。

ここで得られた情報を用いることにより、岐阜県全体および各地域のがんの実状を把握、解析し、総合的ながん予防対策に役立てることを目的としています。

具体的には、次の諸対策をおこなうことが可能となります。

### (1) がん登録の基本資料作成

全県、医療圏域、保健所管内、市町村など各レベルでがんの動向を把握するため、以下のような基本資料を作成します。

- ① 罹患率の測定
- ② 受療状況の把握
- ③ 生存率の測定

### (2) 基本資料を用いて可能となる対策

「がん登録の基本資料」により得られたデータを用い、次の三つの段階の活動が可能となります。

#### ① がん予防・医療の評価～各地域におけるがん予防対策の評価

がんの地域的状況を把握することにより、一次予防・二次予防の両面で、地域に的を絞った保健対策が可能となります。これまで死亡率のみを指標とせざるを得なかった各種がん集団検診の評価が可能となり、地域によって効果的な検診計画が立案可能となります。

また、全県・地域的な医療活動の評価を行い、がん医療の地域格差是正の方策を立案することもできます。

#### ② 疫学研究への展開

長期にわたる資料を蓄積することにより、特定の地域におけるがんの集積性や地域の疫学特性を解析し、地域特性のあるがんの発生要因の追求、ハイリスクグループの特定に道が開けることも期待できます。

#### ③ 医療機関への情報提供・対がん活動への支援

がんの診断、治療に関わる医師、医療機関の医療水準の向上に寄与することが可能となります。

(1)、(2)の各項すべての成果を利用し、県民に対する対がん健康教育や啓発普及を広く、きめ細やかに行うことが可能となります。

## 2 がん登録事業の体系

### (1)実施主体・登録室の設置

実施主体は岐阜県であり、登録室は健康福祉部保健医療課に設置します。

### (2)届出票収集

届出票収集など情報収集業務は、岐阜県医師会に委託しています。

### (3)登録対象

対象疾患:「上皮内がん」を含むすべての悪性新生物及び「髄膜、脳および中枢神経系」の  
良性新生物

対象者:医療機関において登録対象疾患と診断された患者、および登録疾患による死  
亡者

対象診療科:全科(小児科、口腔外科も含む)

### (4)情報収集

医療機関において届出票を記入後、専用二重封筒にて岐阜県医師会へ郵送していただきま  
す。死亡情報については、厚生労働省人口動態統計調査票の情報について保健所から収  
集します。

### (5)登録・集計・解析

登録室コンピュータに入力し登録するとともに、各種集計・解析を行います。

### (6)がん委員会(岐阜県生活習慣病検診管理指導協議会 がん登録・評価等部会)

- ① がん登録で得られた情報についての検討・評価を行います。
- ② 市町村で実施される健康診査等のがん予防対策について、胃・子宮・肺・乳・大腸がん  
部会と連絡して評価します。
- ③ がん登録、がん予防対策の評価などの検討を行います。

(詳細は「岐阜県がん登録システム体系図」参照)

## 3 情報の提供について

県にて集計・解析した結果は、年報等にまとめ公表します。

登録情報は本事業以外の目的のためには使用しないものとします。

なお、公表しない資料の情報についての取扱いは、「岐阜県がん登録事業に関する情報の  
取扱いに関する要領」が定められており、登録者の個人情報とは、いかなる場合も公表しないこ  
ととしています。

## 集計に用いた用語及び表記

### \* がん登録の集計方法

平成 17 年(2005 年)1 月から平成 19 年 3 月末までに、医療機関から届けられた届出票のうち、診断日が平成 17 年のもの

### \* がん罹患数

「平成 17 年 1 月 1 日～12 月 31 日に初めて悪性新生物と診断され、医療機関より届出のあった患者」と「届出がなく平成 17 年の死亡票より悪性新生物の罹患が確認された患者」を合計した数

### \* がん死亡数

「平成 17 年 1 月 1 日～12 月 31 日に悪性新生物で死亡した者」の数  
なお、がんによる死亡については、岐阜県衛生年報のデータを使用

### \* 届出数

平成 17 年に初めて悪性新生物と診断され、医療機関より届出のあった患者数

### \* 罹患率・死亡率(人口10万人対)

罹患率(死亡率) = 罹患数(死亡数) / 人口 × 100,000

### \* 年齢調整罹患率・死亡率

年齢調整罹患率・死亡率とは、その地域のがん罹患率・死亡率を人口構成の異なる他の地域と比較可能にするために年齢分布を調整した罹患率・死亡率のことで、本集計では昭和60年日本モデル人口を標準人口として算出した。

### \* DCO

死亡票のみで登録されている患者の割合。(届出督促、採録などの追跡調査をしても臨床記録を入手できなかった患者)

### \* DCN

地域がん登録の量的精度指標の一つ。

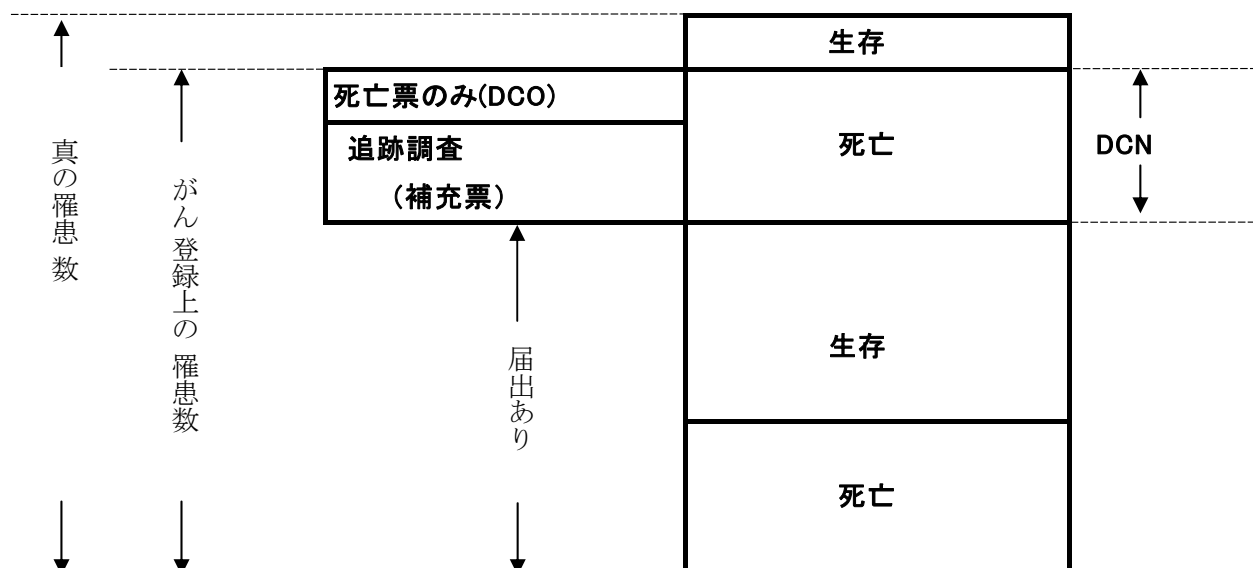
死亡票ではじめてがんと登録された者。(届出患者ファイルとがん死亡者ファイルを照合した時点で、届出/採録票はなく、がん死亡票によって登録された者)

DCN の割合が大きいことは届出がなく、登録室で把握できなかった登録もれ患者が存在することになる。すなわち登録が不完全であることを示唆する。

岐阜県はDCN 例に対し、届出督促、採録などの調査を行っていないため、DCN=DCO となる。よって指標値を DCN の割合とよぶことになる。

$DCN/I\% = \text{死亡票のみの登録で初めて登録された数}(DCN) / \text{罹患数}(I) \times 100$

参考:DCN(Death Certification Notification)と DCO(Death Certificate Only)



**\* I/D(Incidence/Death)比**

地域がん登録の量的精度第2指標で、罹患数とがん死亡数の比を示す。この比から罹患数が死亡数の倍にあたるかを知ることができ、同時にその逆数は罹患者における致命率を示唆する数値として参考にすることができる。しかし、現実には精度が不十分なため、把握された罹患数の漏れを示唆する指標として用いられることが多い。

部位によって値は異なり、同一部位でも生存率が向上すれば変化する。

わが国における目標値は、全がんについて I/D 比 1.5 以上である。

(1.5 未満であれば届出もれがあることが推測される。2.0 を超えれば、重複登録、がん患者の登録等が起因している場合が考えられる。)

**\* HV(histologically verified cases)**

罹患数に対する組織診実施割合で、地域がん登録における診断精度の指標である。

**\* 岐阜県人口**

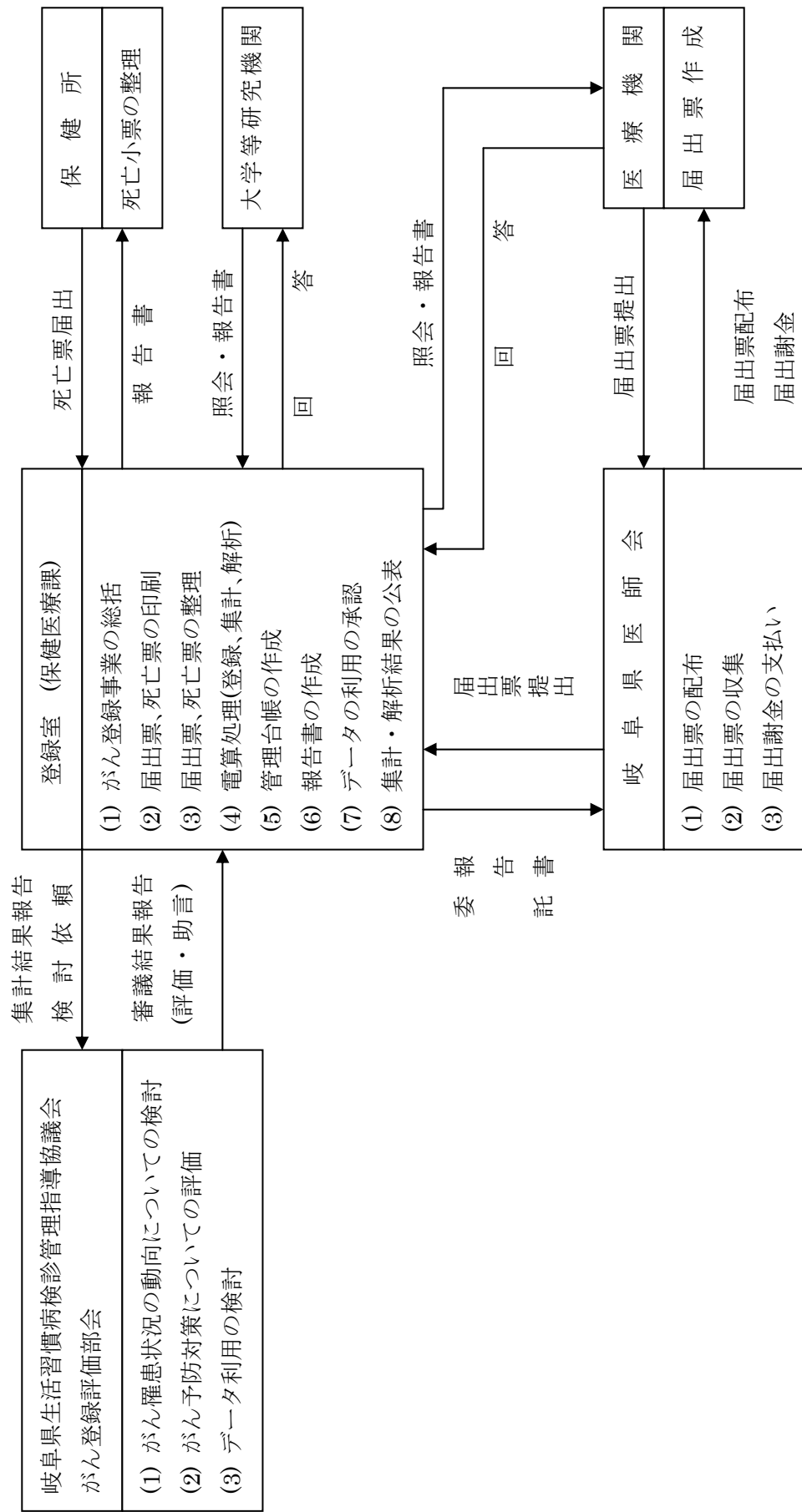
平成 16 年 10 月 1 日現在推計人口(出典:岐阜県知事公室統計調査課編集「統苑」)を用いた。ただし、年齢不詳者は除いた。



\* 集計主要部位の表記とその ICD-10 による定義

主要部位	ICD-10	備考
口腔・咽頭	C00-C14	口唇、口腔、咽頭
食道	C15	
胃	C16	
結腸	C18	
直腸	C19-C21	直腸、肛門
肝臓	C22	
胆嚢・胆管	C23-24	
膵臓	C25	
気管支・肺	C33-C34	気管、気管支、肺
皮膚	C43-C44	黒色腫含
乳房	C50, D05	CIS 含
子宮	C53-C55, D06	CIS 含
子宮頸部	C53, D06	
子宮体部	C54	
子宮*	C55	部位不明
卵巣	C56	
前立腺	C61	
膀胱	C67	
腎など	C64-C66, C68	腎、腎盂、尿管、その他の泌尿器
脳・神経系	C70-C72	骨髄、脳、中枢神経系
甲状腺	C73	
リンパ腫	C81-C85, C96	悪性リンパ腫、細網内皮系腫瘍
骨髄腫	C88, C90	多発性骨髄腫
白血病	C91-C95	造血組織

# 岐阜県がん登録システム体系図



# 集計結果

# 1 登録精度

表1 登録精度の年次推移

年次	罹患数	DCN/I	死亡数	I/D比	届出数
平成8年	4,736	53.3	4,039	1.17	2,214
平成9年	5,941	52.9	4,409	1.35	2,797
平成10年	7,386	54.6	4,338	1.70	3,356
平成11年	7,321	57.9	4,570	1.60	3,081
平成12年	7,625	55.8	4,874	1.56	3,372
平成13年	7,235	52.9	4,235	1.71	3,408
平成14年	6,229	45.2	4,918	1.27	3,414
平成15年	6,238	41.6	4,934	1.26	3,640
平成16年	5,957	36.6	5,261	1.13	3,779
平成17年	6,014	24.4	5,291	1.14	4,545

※数値は各年次集計結果報告による

※死亡数は平成17年岐阜県衛生年報による

表2 2次医療圏別登録精度

平成17年

医療圏	人口	罹患数(I)		死亡数(D)	届出精度		届出数
		DCO			DCN/I	I/D比	
県計	2,118,772	6,014	1,469	5,291	24.4	1.14	4,545
岐阜地域	807,646	2,180	583	1,946	26.7	1.12	1,597
西濃地域	392,204	1,586	237	1,011	14.9	1.57	1,349
中濃地域	392,477	963	254	952	26.4	1.01	709
東濃地域	360,508	578	308	938	53.3	0.62	270
飛騨地域	165,937	707	87	444	12.3	1.59	620

※人口は平成17年岐阜県人口動態統計調査結果による

表3 岐阜県人口

2005年の岐阜県の人口

年齢	男	女
0 ~ 4	50,432	48,271
5 ~ 9	53,393	50,963
10 ~ 14	54,164	51,745
15 ~ 19	59,746	57,092
20 ~ 24	60,182	62,020
25 ~ 29	63,231	65,446
30 ~ 34	76,986	76,309
35 ~ 39	67,087	67,736
40 ~ 44	63,471	65,099
45 ~ 49	62,024	64,287
50 ~ 54	71,880	74,763
55 ~ 59	84,756	85,839
60 ~ 64	70,394	73,860
65 ~ 69	59,338	65,429
70 ~ 74	51,954	60,500
75 ~ 79	40,419	51,459
80 ~ 84	21,489	37,508
85+	14,372	34,430
不詳	495	203
合計	1,025,813	1,092,959

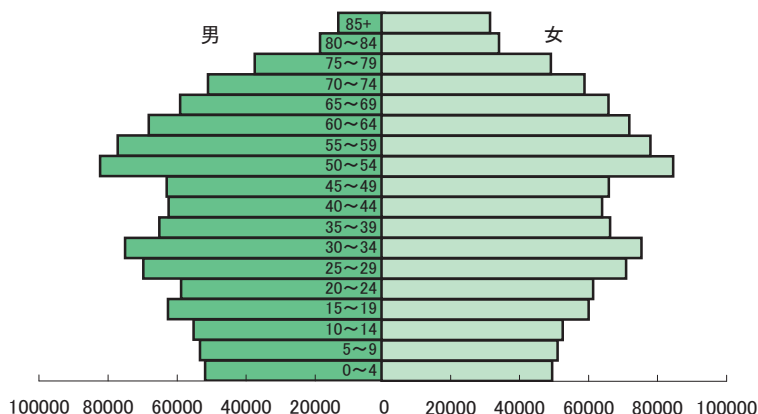


図1 2次医療圏別登録精度

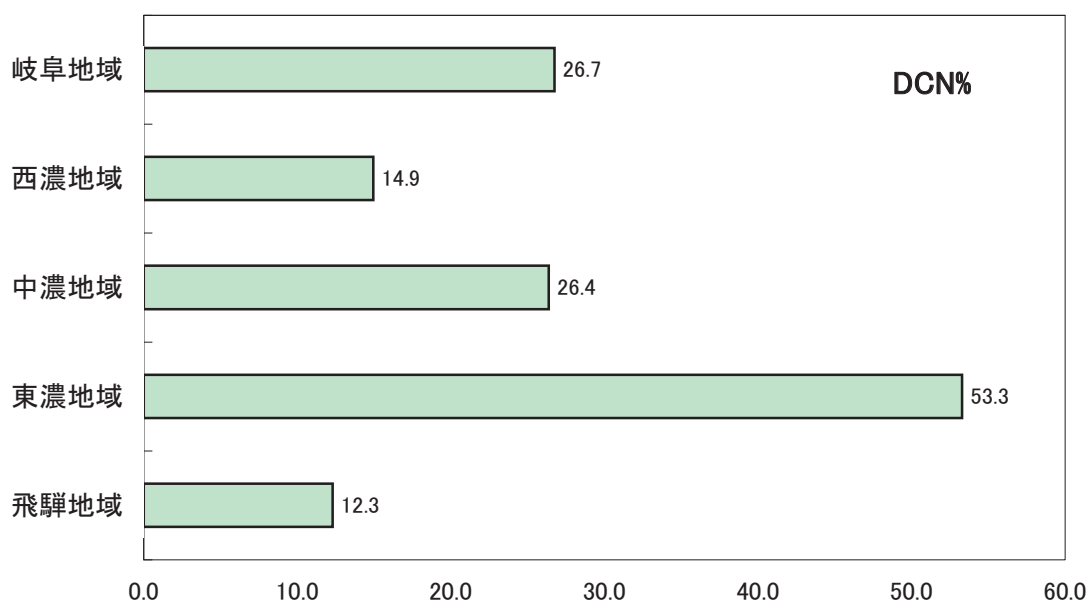


図2 部位別登録精度

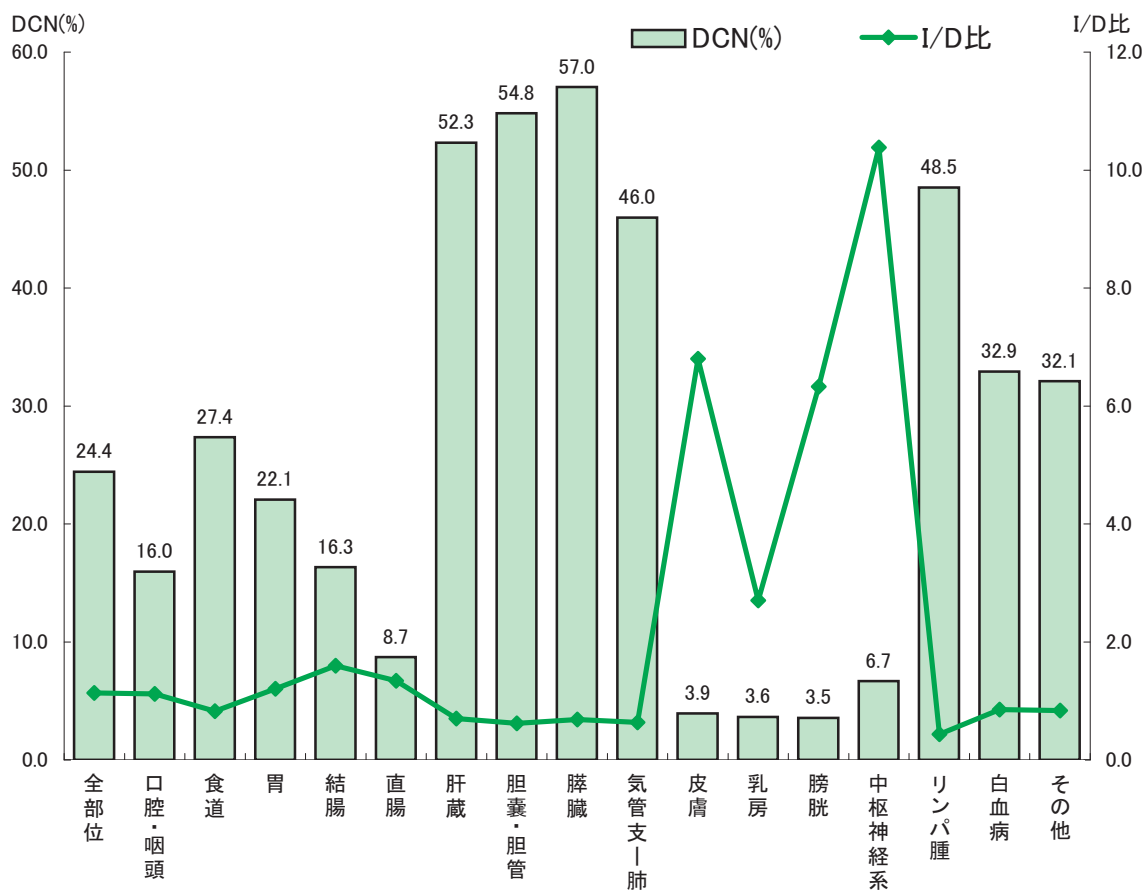


図3 届出状況の年次推移

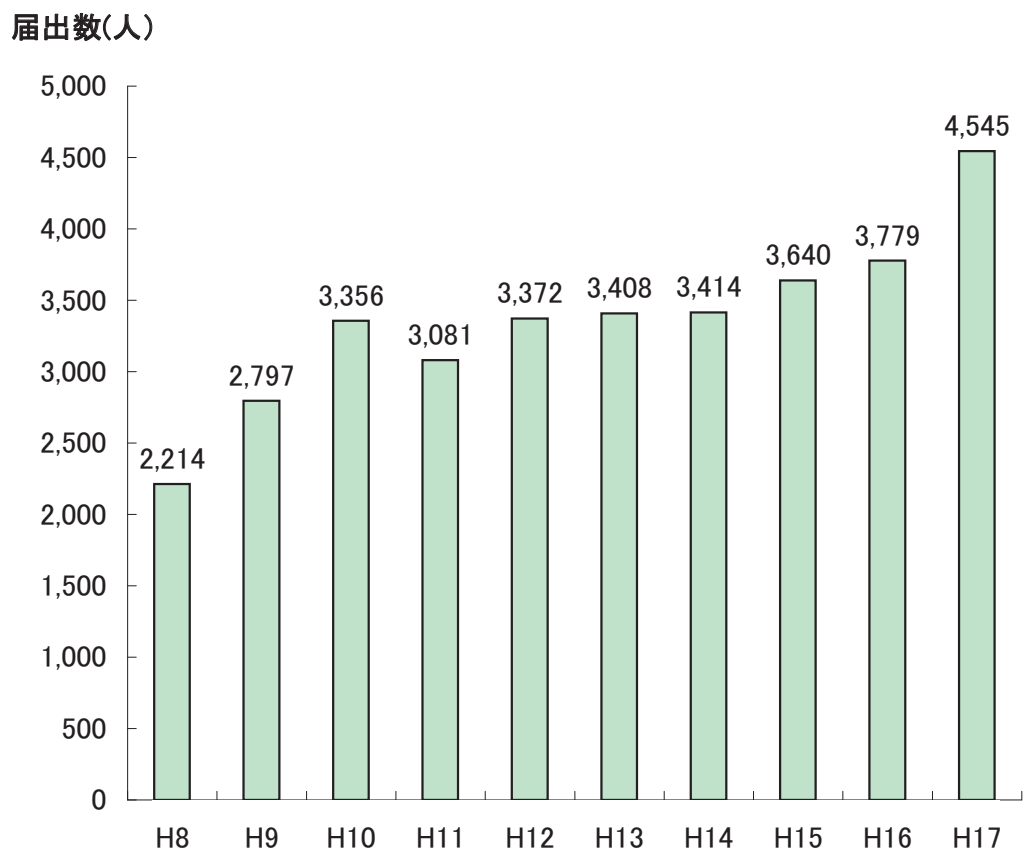
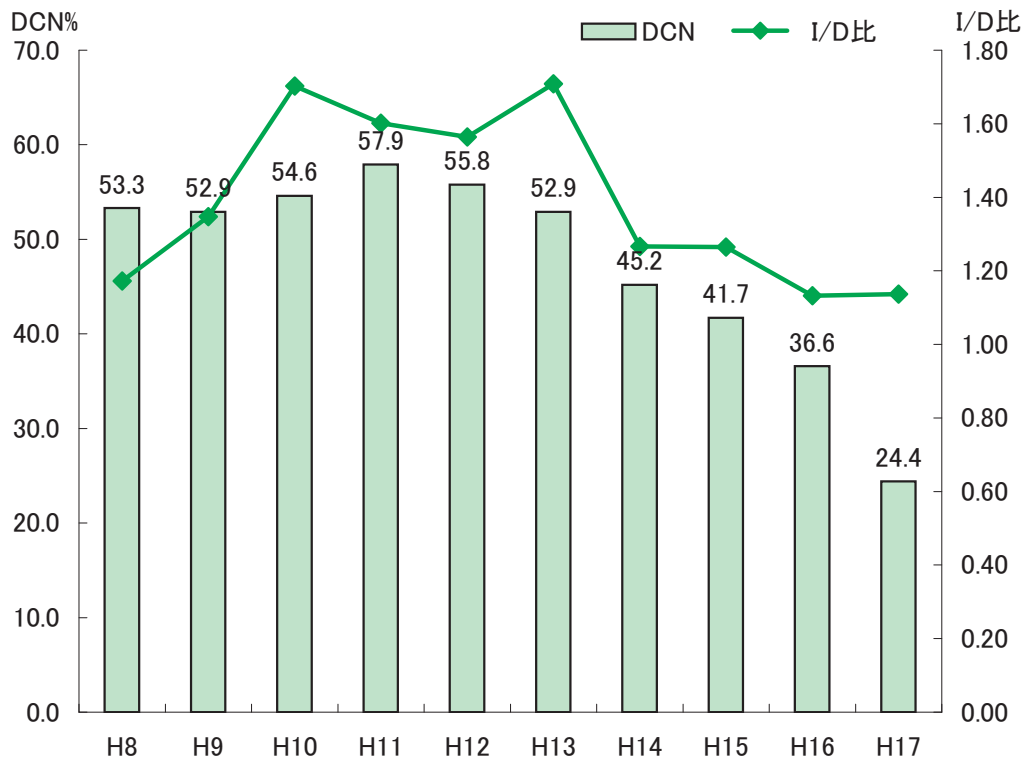


図4 届出精度の年次推移



## 2 主要部位別罹患数・登録精度・受診動機

表4 性別主要部位別罹患数・登録精度・受診動機(平成17年)

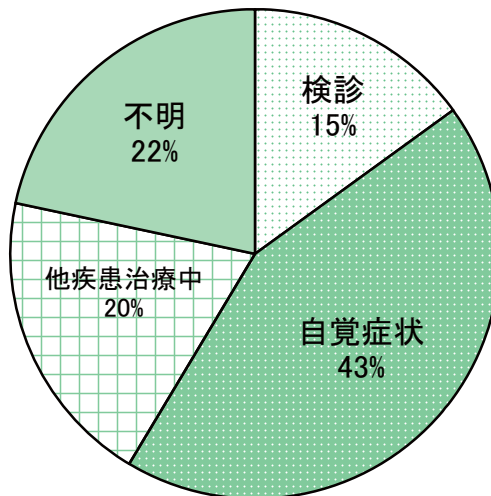
性別	部位	罹患数	DCN	DCN/I	届出数	受診動機							
						検診		自覚症状		他疾患治療中		不明	
						件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
男	全部位	3,502	868	24.8	2,634	398	15.1	1,143	43.4	525	19.9	568	21.6
	口腔・咽頭	57	11	19.3	46	1	2.2	23	50.0	5	10.9	17	37.0
	食道	102	28	27.5	74	7	9.5	39	52.7	11	14.9	17	23.0
	胃	727	147	20.2	580	117	20.2	234	40.3	105	18.1	124	21.4
	結腸	378	54	14.3	324	68	21.0	155	47.8	47	14.5	54	16.7
	直腸	219	18	8.2	201	31	15.4	114	56.7	20	10.0	36	17.9
	肝臓	236	110	46.6	126	3	2.4	30	23.8	56	44.4	37	29.4
	胆嚢・胆管	72	36	50.0	36	2	5.6	19	52.8	5	13.9	10	27.8
	膵臓	140	78	55.7	62	2	3.2	33	53.2	14	22.6	13	21.0
	気管支一肺	464	211	45.5	253	28	11.1	93	36.8	67	26.5	65	25.7
	皮膚	51	3	5.9	48	0	-	31	64.6	2	4.2	15	31.3
	乳房	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	前立腺	427	27	6.3	400	122	30.5	122	30.5	86	21.5	70	17.5
	膀胱	190	18	9.5	172	4	2.3	101	58.7	35	20.3	32	18.6
	腎など	80	12	15.0	68	4	5.9	19	27.9	29	42.6	16	23.5
	脳・神経系	27	9	33.3	18	1	5.6	10	55.6	1	5.6	6	33.3
	甲状腺	21	4	19.0	17	1	5.9	8	47.1	7	41.2	1	5.9
	リンパ腫	62	21	33.9	41	1	2.4	23	56.1	4	9.8	13	31.7
	骨髄腫	35	12	34.3	23	1	4.3	7	30.4	9	39.1	6	26.1
	白血病	60	18	30.0	42	3	7.1	13	31.0	10	23.8	16	38.1
	その他	154	51	33.1	103	2	1.9	69	67.0	12	11.7	20	19.4
女	全部位	2,512	601	23.9	1,911	272	14.2	1,048	69.4	215	11.3	376	19.7
	口腔・咽頭	37	4	10.8	33	0	-	19	57.6	1	3.0	13	39.4
	食道	15	4	26.7	11	2	18.2	7	63.6	1	9.1	1	9.1
	胃	392	100	25.5	292	41	14.0	138	47.3	45	15.4	68	23.3
	結腸	320	60	18.8	260	38	14.6	138	53.1	31	11.9	53	20.4
	直腸	125	12	9.6	113	12	10.6	74	65.5	5	4.4	22	19.5
	肝臓	110	71	64.5	39	3	7.7	9	23.1	12	30.8	15	38.5
	胆嚢・胆管	94	55	58.5	39	1	2.6	22	56.4	2	5.1	14	35.9
	膵臓	123	72	58.5	51	2	3.9	31	60.8	9	17.6	9	17.6
	気管支一肺	145	69	47.6	76	15	19.7	34	44.7	14	18.4	13	17.1
	皮膚	51	1	2.0	50	0	-	42	84.0	2	4.0	6	12.0
	乳房	411	15	3.6	396	86	21.7	262	66.2	13	3.3	35	8.8
	子宮	250	10	4.0	240	54	22.5	118	49.2	26	10.8	42	17.5
	卵巣	80	19	23.8	61	4	6.6	34	55.7	8	13.1	15	24.6
	膀胱	41	6	14.6	35	1	2.9	19	54.3	6	17.1	9	25.7
	腎など	39	7	17.9	32	2	6.3	10	31.3	13	40.6	7	21.9
	脳・神経系	17	9	52.9	8	0	-	4	50.0	3	37.5	1	12.5
	甲状腺	46	4	8.7	42	7	16.7	19	45.2	8	19.0	8	19.0
	リンパ腫	50	12	24.0	38	0	-	17	44.7	2	5.3	19	50.0
	骨髄腫	16	5	31.3	11	0	-	4	36.4	2	18.2	5	45.5
	白血病	36	8	22.2	28	1	3.6	11	39.3	7	25.0	9	32.1
	その他	114	58	50.9	56	3	5.4	36	64.3	5	8.9	12	21.4
計	全部位	6,014	1,469	24.4	4,545	670	14.7	2,191	48.2	740	16.3	944	20.8
	口腔・咽頭	94	15	16.0	79	1	1.3	42	53.2	6	7.6	30	38.0
	食道	117	32	27.4	85	9	10.6	46	54.1	12	14.1	18	21.2
	胃	1,119	247	22.1	872	158	18.1	372	42.7	150	17.2	192	22.0
	結腸	698	114	16.3	584	106	18.2	293	50.2	78	13.4	107	18.3
	直腸	344	30	8.7	314	43	13.7	188	59.9	25	8.0	58	18.5
	肝臓	346	181	52.3	165	6	3.6	39	23.6	68	41.2	52	31.5
	胆嚢・胆管	166	91	54.8	75	3	4.0	41	54.7	7	9.3	24	32.0
	膵臓	263	150	57.0	113	4	3.5	64	56.6	23	20.4	22	19.5
	気管支一肺	609	280	46.0	329	43	13.1	127	38.6	81	24.6	78	23.7
	皮膚	102	4	3.9	98	0	-	73	74.5	4	4.1	21	21.4
	乳房	411	15	3.6	396	86	21.7	262	66.2	13	3.3	35	8.8
	子宮	250	10	4.0	240	54	22.5	118	49.2	26	10.8	42	17.5
	前立腺	427	27	6.3	400	122	30.5	122	30.5	86	21.5	70	17.5
	膀胱	231	24	10.4	207	5	2.4	120	58.0	41	19.8	41	19.8
	腎など	119	19	16.0	100	6	6.0	29	29.0	42	42.0	23	23.0
	脳・神経系	44	18	40.9	26	1	3.8	14	53.8	4	15.4	7	26.9
	甲状腺	67	8	11.9	59	8	13.6	27	45.8	15	25.4	9	15.3
	リンパ腫	112	33	29.5	79	1	1.3	40	50.6	6	7.6	32	40.5
	骨髄腫	51	17	33.3	34	1	2.9	11	32.4	11	32.4	11	32.4
	白血病	96	26	27.1	70	4	5.7	24	34.3	17	24.3	25	35.7
	その他	348	128	36.8	220	9	4.1	139	63.2	25	11.4	47	21.4

\* 計の全部位は計の各部位と女の卵巣との和

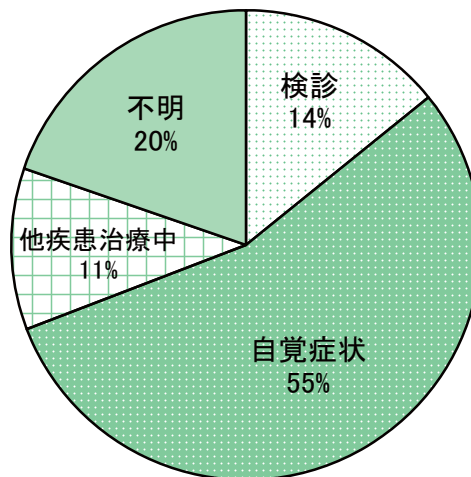
### 3 男女別・部位別受診動機分布

図5 男女別受診動機分布

男



女



総計

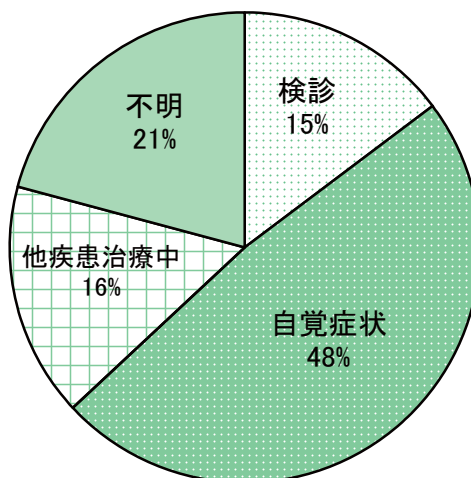
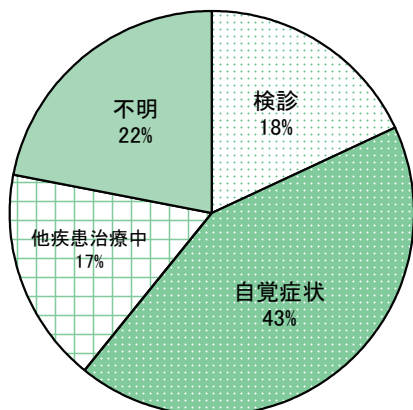


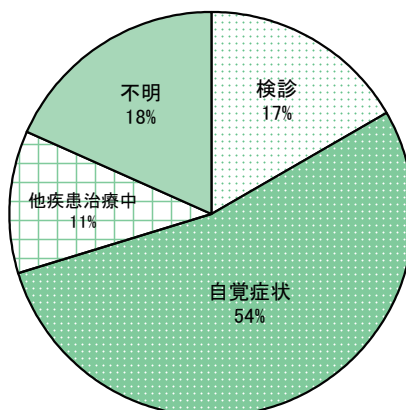


図6 部位別受診動機分布

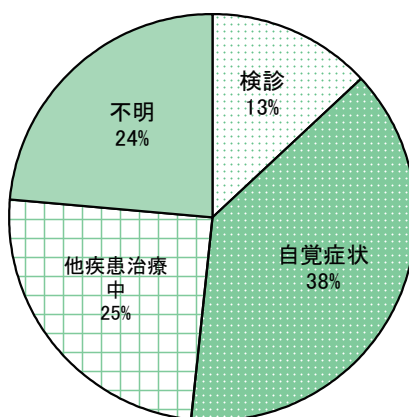
胃



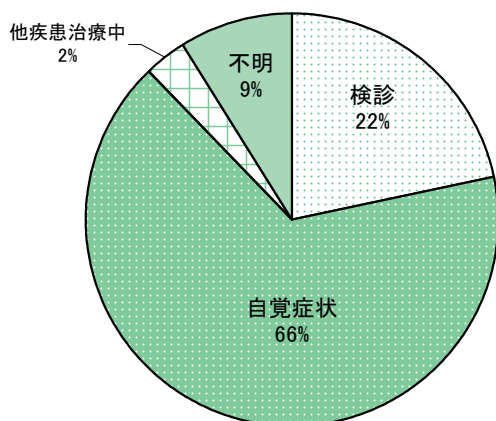
大腸



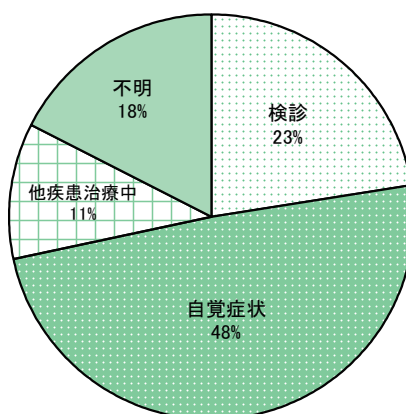
肺



乳房



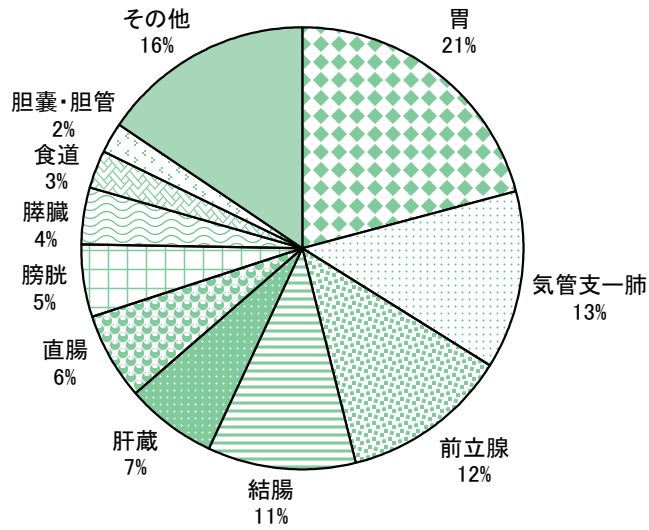
子宮



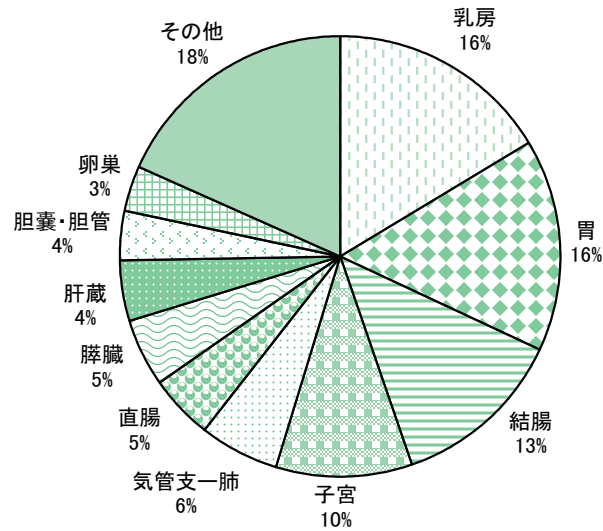
#### 4 主要部位別罹患数・死亡数の分布

図7 主要部位別罹患数分布

男(合計 3, 502)



女(合計 2, 512)



男女計(合計 6, 014)

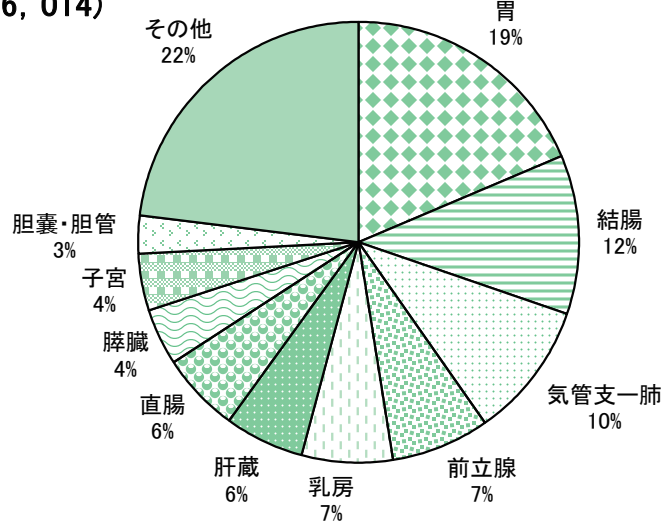
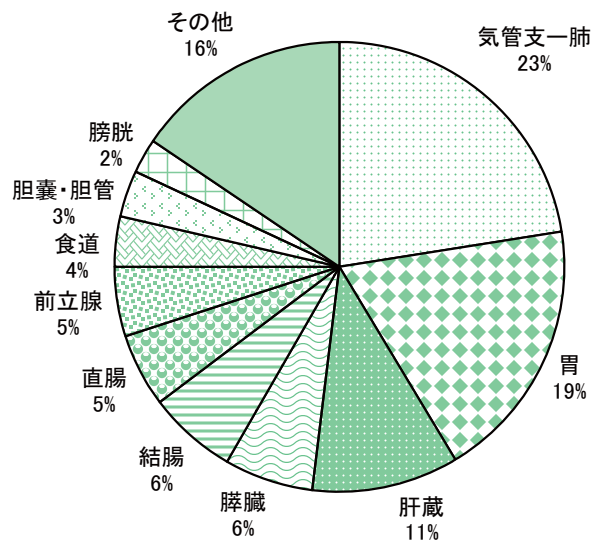
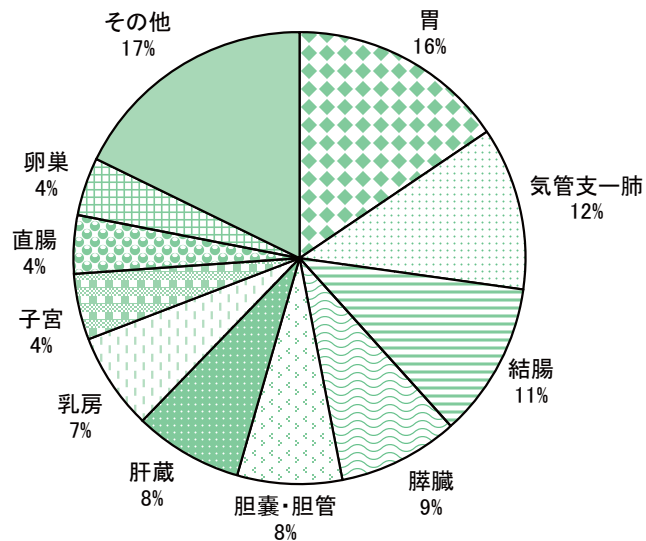


図8 主要部位別死亡数分布

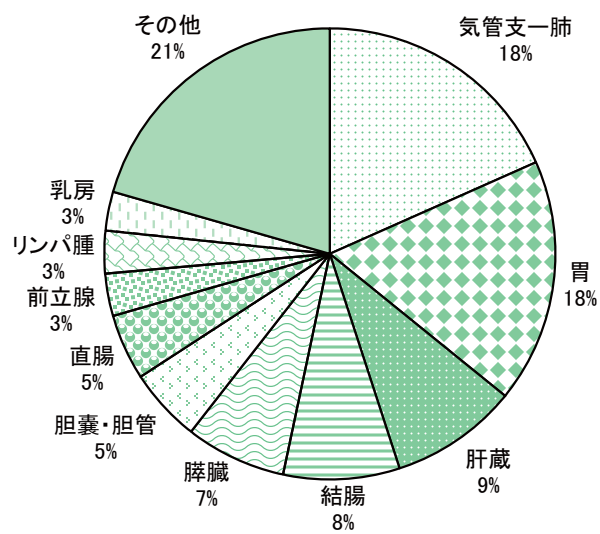
男(合計 3,178)



女(合計 2,113)

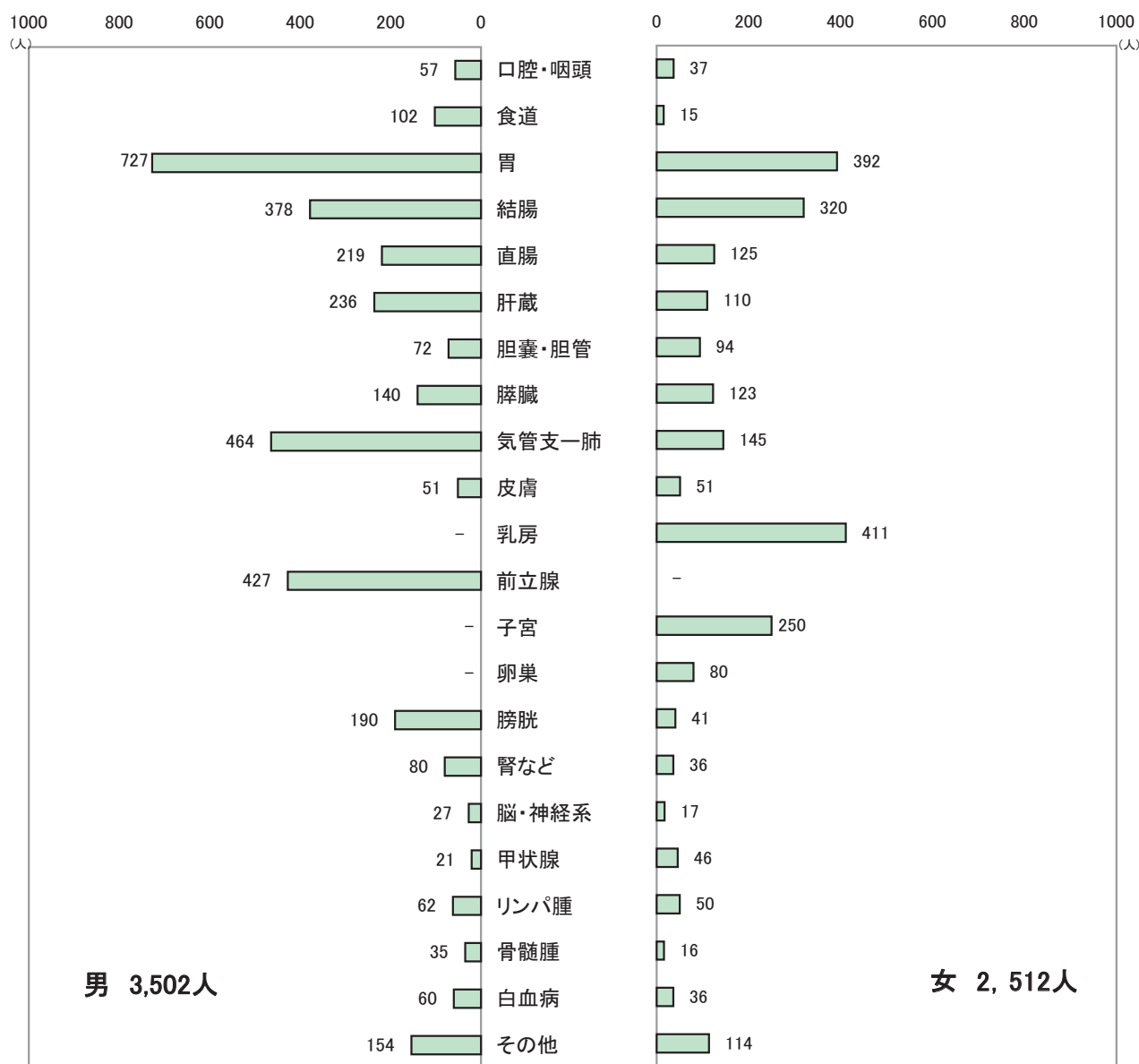


男女計(合計 5,291)



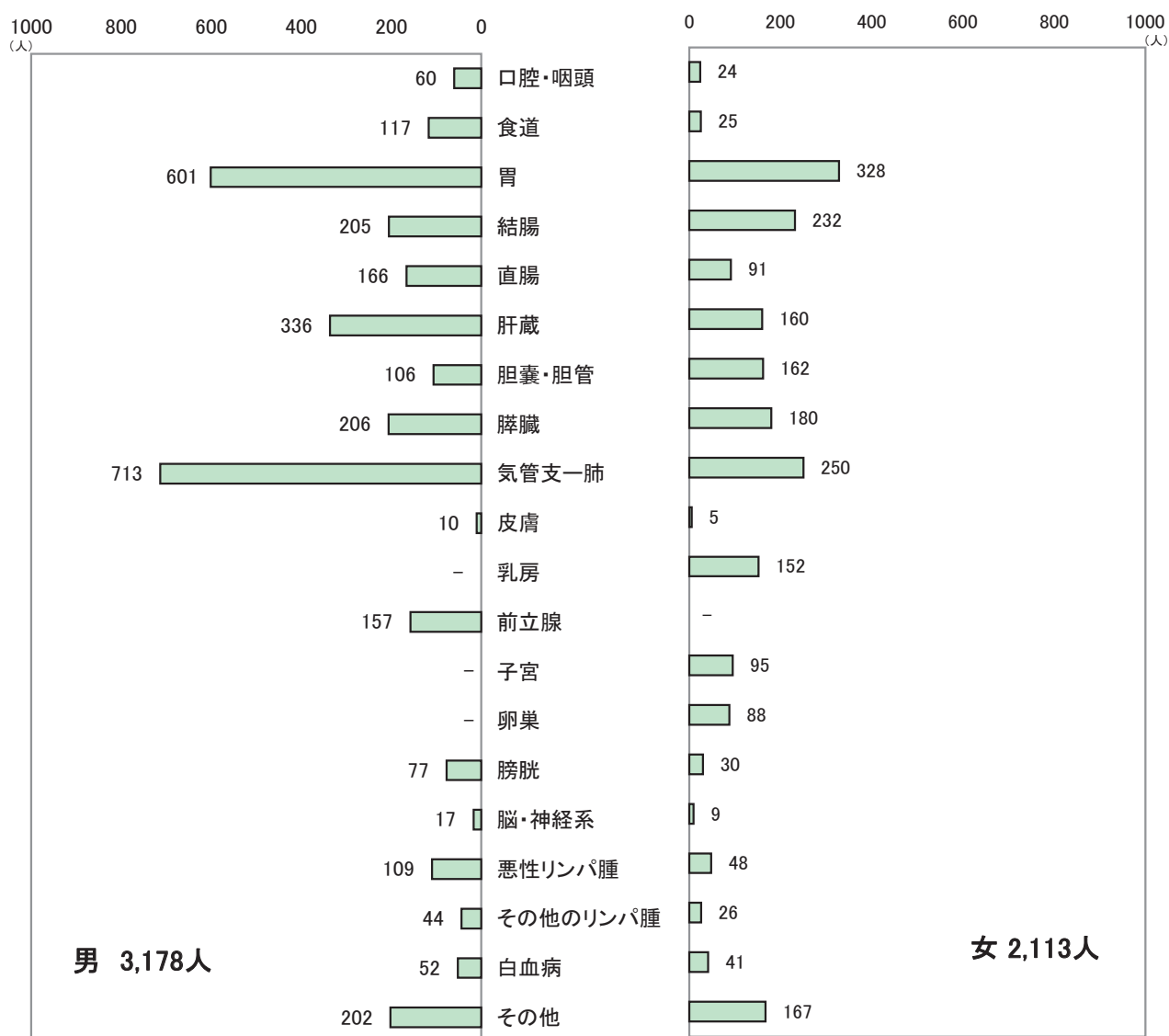
## 5 男女別部位別罹患数・死亡数

### 図9 男女別部位別罹患数



\* 乳房、子宮は上皮内含む

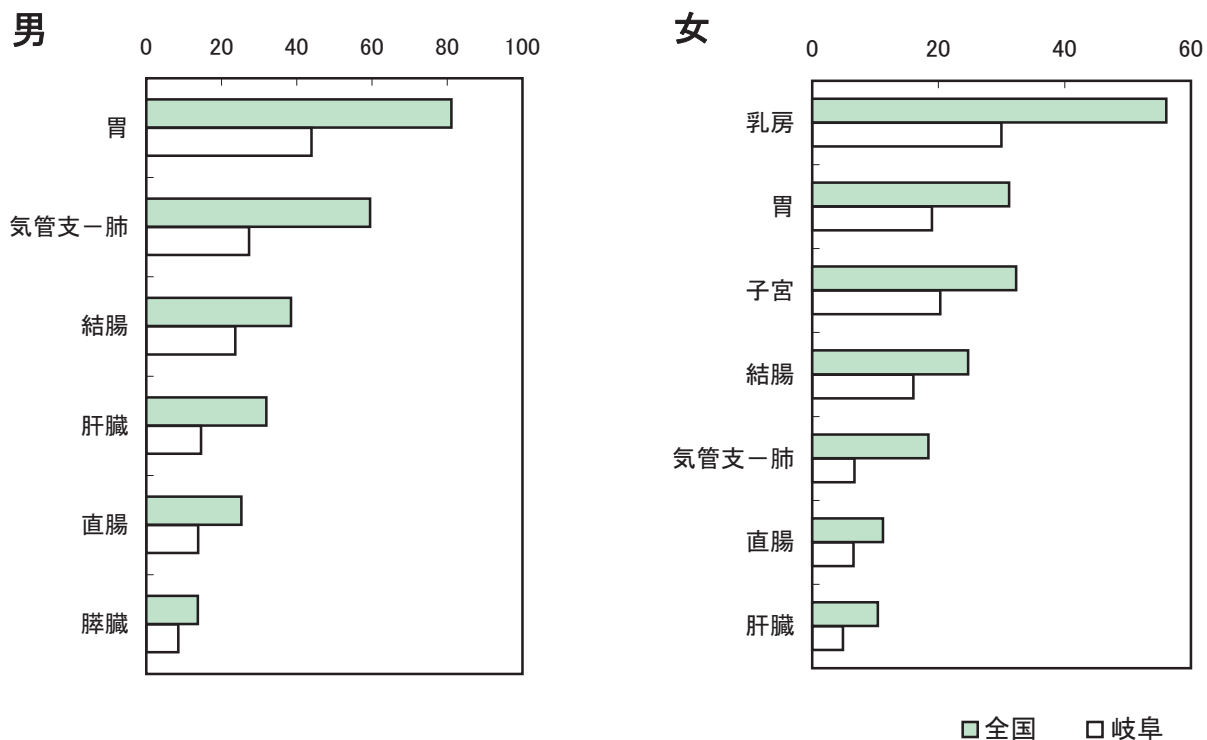
図10 男女別部位別死亡数



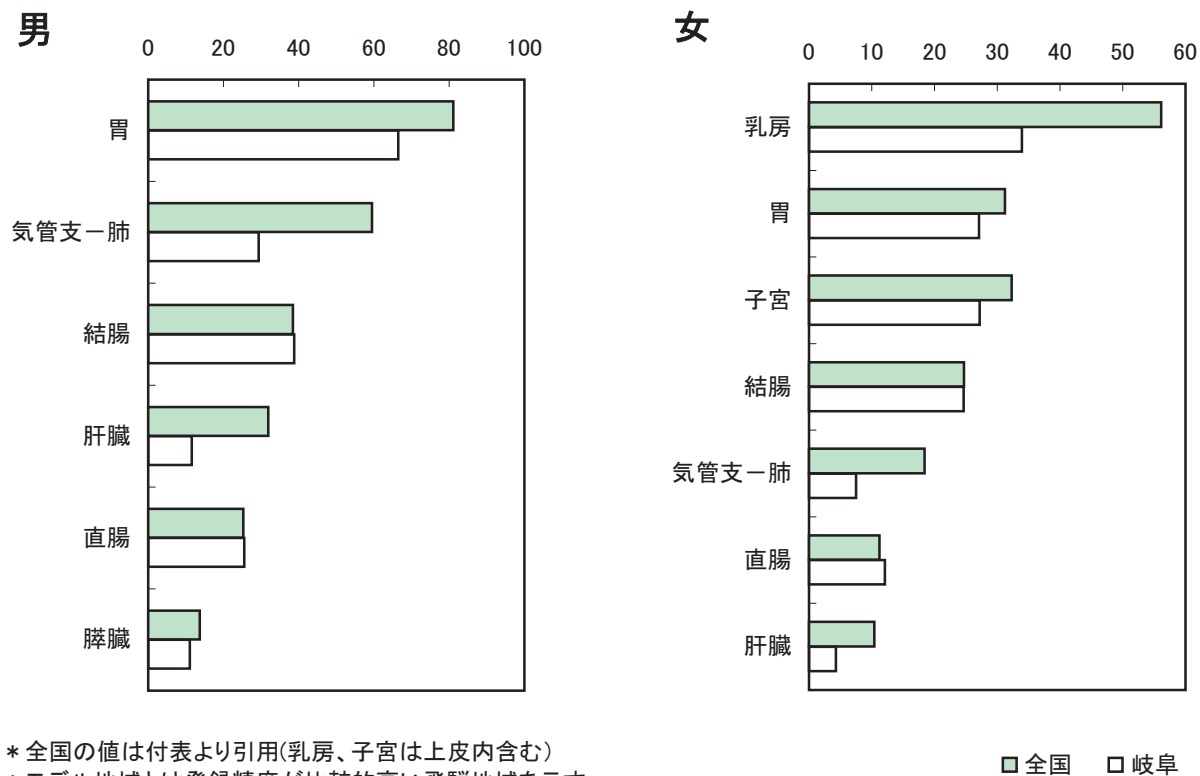
\* 乳房、子宮は上皮内含む

## 6 主要部位別年齢調整罹患率(人口10万対)

### 図11 性別主要部位別年齢調整罹患率



### 図12 モデル地域の性別主要部位別年齢調整罹患率

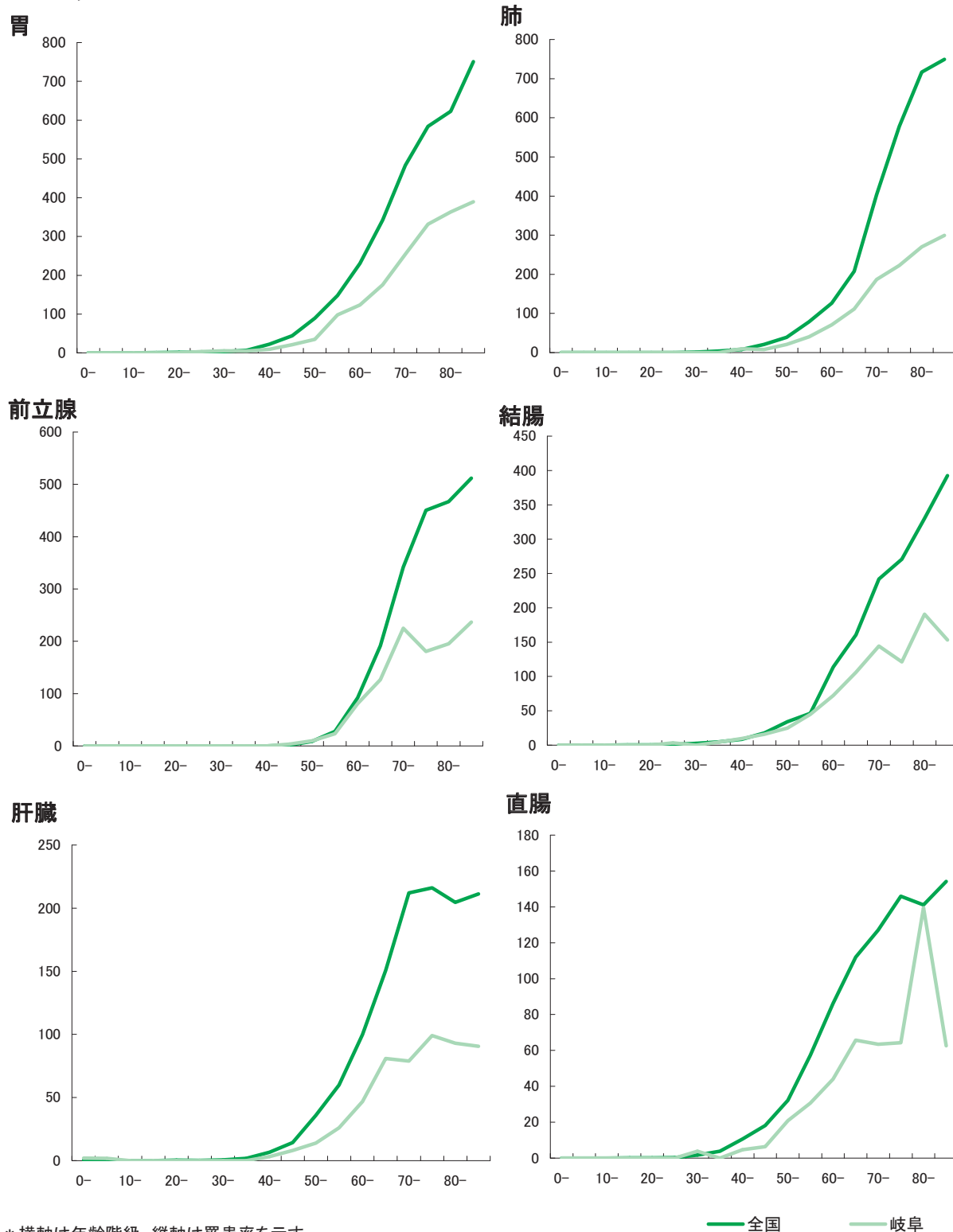


\* 全国の値は付表より引用(乳房、子宮は上皮内含む)

\* モデル地域とは登録精度が比較的高い飛騨地域を示す。

## 7 性別主要部位別(罹患数順)年齢階級別罹患率(平成17年)

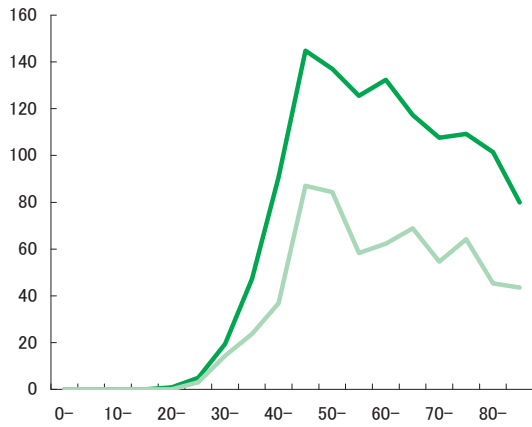
図13 男性



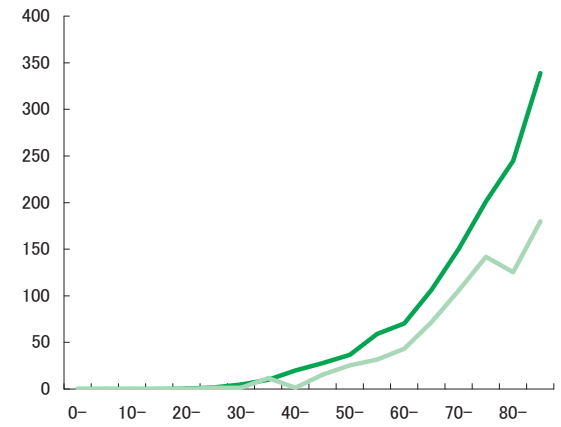
\* 横軸は年齢階級、縦軸は罹患率を示す。  
\* 全国は付表より引用。

図14 女性

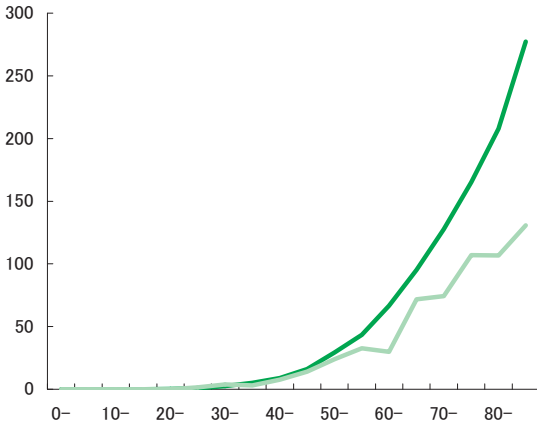
乳房



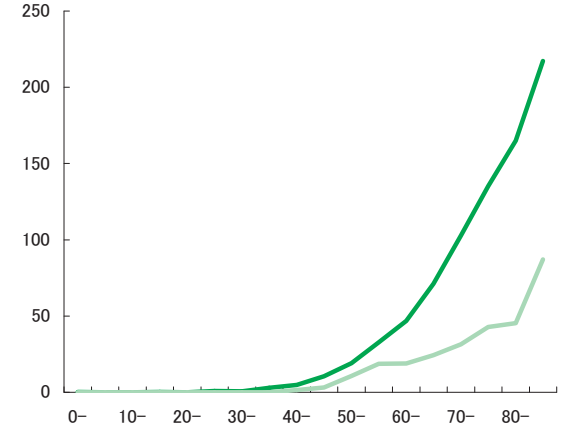
胃



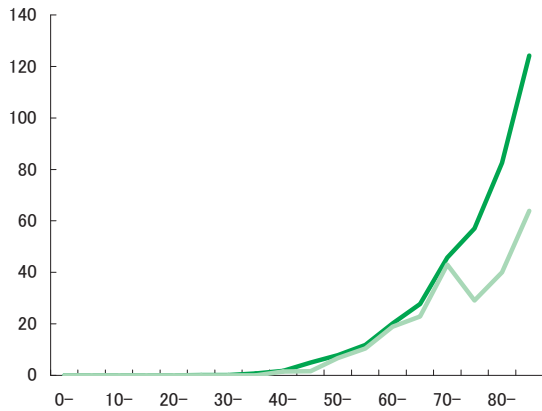
結腸



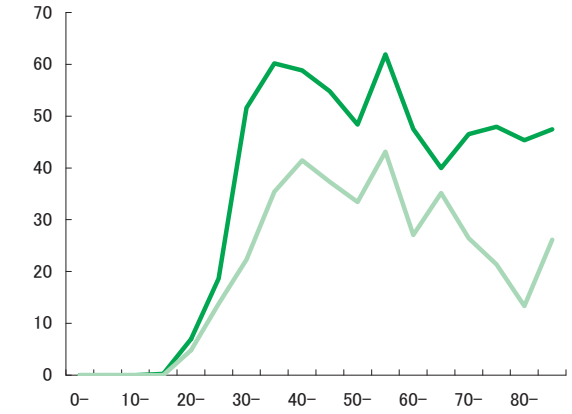
肺



膵臓



子宮



\* 横軸は年齢階級、縦軸は罹患率を示す。  
\* 全国は付表より引用。

— 全国 — 岐阜



## 8 主要部位別病理診断実施状況・進行度割合(平成17年)

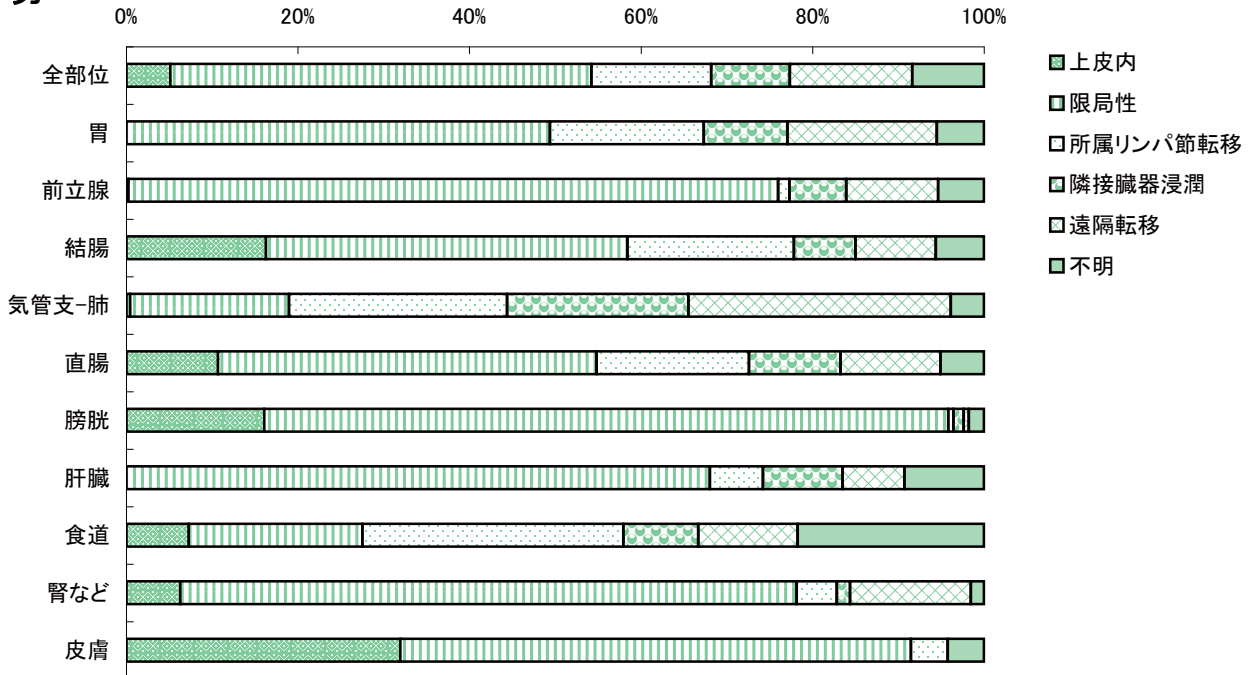
表5 性別主要部位別病理診断実施状況・進行度割合

性別	部位	届出数	病理診断実施割合		進行度割合											
			実施件数	%	上皮内 件数	%	限局性 件数	%	所属リンパ節転移 件数	%	隣接臓器浸潤 件数	%	遠隔転移 件数	%	不明 件数	%
男	全部位	2,634	2,495	94.7	128	4.9	1,225	46.5	348	13.2	229	8.7	356	13.5	209	7.9
	口腔・咽頭	46	46	100.0	0	-	19	41.3	18	39.1	3	6.5	1	2.2	5	10.9
	食道	74	69	93.2	5	6.8	14	18.9	21	28.4	6	8.1	8	10.8	15	20.3
	胃	580	563	97.1	0	-	278	47.9	101	17.4	55	9.5	98	16.9	31	5.3
	結腸	324	320	98.8	52	16.0	135	41.7	62	19.1	23	7.1	30	9.3	18	5.6
	直腸	201	197	98.0	21	10.4	87	43.3	35	17.4	21	10.4	23	11.4	10	5.0
	肝臓	126	97	77.0	0	-	66	52.4	6	4.8	9	7.1	7	5.6	9	7.1
	胆嚢・胆管	36	27	75.0	0	-	14	38.9	7	19.4	4	11.1	1	2.8	1	2.8
	膵臓	62	36	58.1	0	-	4	6.5	6	9.7	9	14.5	14	22.6	3	4.8
	気管支一肺	253	232	91.7	1	0.4	43	17.0	59	23.3	49	19.4	71	28.1	9	3.6
	皮膚	48	47	97.9	15	31.3	28	58.3	2	4.2	0	-	0	-	2	4.2
	乳房	-	-	-	0	-	-	-	0	-	0	-	0	-	0	-
	前立腺	400	392	98.0	1	0.3	297	74.3	5	1.3	26	6.5	42	10.5	21	5.3
	膀胱	172	168	97.7	27	15.7	134	77.9	1	0.6	2	1.2	1	0.6	3	1.7
	腎など	68	64	94.1	4	5.9	46	67.6	3	4.4	1	1.5	9	13.2	1	1.5
	脳・神経系	18	16	88.9	0	-	3	16.7	0	-	1	5.6	-	-	12	66.7
	甲状腺	17	16	94.1	0	-	6	35.3	7	41.2	2	11.8	1	5.9	0	-
	リンパ腫	41	40	97.6	0	-	4	9.8	3	7.3	3	7.3	12	29.3	18	43.9
	骨髄腫	23	23	100.0	0	-	2	8.7	0	-	0	-	10	43.5	11	47.8
	白血病	42	42	100.0	0	-	1	2.4	0	-	0	-	17	40.5	24	57.1
その他	103	100	97.1	2	1.9	44	42.7	12	11.7	15	14.6	11	10.7	16	15.5	
女	全部位	1,911	1,800	94.2	180	9.4	797	41.7	333	17.4	147	7.7	227	11.9	116	6.1
	口腔・咽頭	33	33	100.0	2	6.1	13	39.4	7	21.2	4	12.1	4	12.1	3	9.1
	食道	11	11	100.0	3	27.3	3	27.3	1	9.1	3	27.3	1	9.1	0	-
	胃	292	286	97.9	0	-	125	42.8	72	24.7	30	10.3	43	14.7	16	5.5
	結腸	260	249	95.8	29	11.2	102	39.2	50	19.2	18	6.9	38	14.6	12	4.6
	直腸	113	108	95.6	7	6.2	48	42.5	32	28.3	8	7.1	8	7.1	5	4.4
	肝臓	39	24	61.5	0	-	16	41.0	1	2.6	2	5.1	2	5.1	3	7.7
	胆嚢・胆管	39	19	48.7	0	-	4	10.3	3	7.7	7	17.9	5	12.8	0	-
	膵臓	51	31	60.8	1	2.0	7	13.7	6	11.8	7	13.7	9	17.6	1	2.0
	気管支一肺	76	71	93.4	0	-	22	28.9	7	9.2	12	15.8	29	38.2	1	1.3
	皮膚	50	50	100.0	16	32.0	33	66.0	0	-	0	-	0	-	1	2.0
	乳房	396	388	98.0	32	8.1	207	52.3	114	28.8	7	1.8	16	4.0	12	3.0
	子宮	240	238	99.2	77	32.1	96	40.0	19	7.9	21	8.8	14	5.8	11	4.6
	卵巣	61	58	95.1	0	-	28	45.9	3	4.9	11	18.0	13	21.3	3	4.9
	膀胱	35	33	94.3	6	17.1	24	68.6	0	-	1	2.9	0	-	2	5.7
	腎など	32	31	96.9	0	-	22	68.8	2	6.3	3	9.4	4	12.5	0	-
	脳・神経系	8	6	75.0	0	-	3	37.5	0	-	0	-	0	-	3	37.5
	甲状腺	42	40	95.2	0	-	19	45.2	14	33.3	3	7.1	3	7.1	1	2.4
	リンパ腫	38	37	97.4	0	-	7	18.4	1	2.6	2	5.3	14	36.8	13	34.2
	骨髄腫	11	10	90.9	0	-	-	-	0	-	0	-	2	18.2	8	72.7
白血病	28	28	100.0	0	-	-	-	0	-	0	-	17	60.7	11	39.3	
その他	56	49	87.5	7	12.5	18	32.1	1	1.8	8	14.3	5	8.9	10	17.9	
計	全部位	4,545	4,295	94.5	308	6.8	2,022	44.5	681	15.0	376	8.3	583	12.8	325	7.2
	口腔・咽頭	79	79	100.0	2	2.5	32	40.5	25	31.6	7	8.9	5	6.3	8	10.1
	食道	85	80	94.1	8	9.4	17	20.0	22	25.9	9	10.6	9	10.6	15	17.6
	胃	872	849	97.4	0	-	403	46.2	173	19.8	85	9.7	141	16.2	47	5.4
	結腸	584	569	97.4	81	13.9	237	40.6	112	19.2	41	7.0	68	11.6	30	5.1
	直腸	314	305	97.1	28	8.9	135	43.0	67	21.3	29	9.2	31	9.9	15	4.8
	肝臓	165	121	73.3	0	-	82	49.7	7	4.2	11	6.7	9	5.5	12	7.3
	胆嚢・胆管	75	46	61.3	0	-	18	24.0	10	13.3	11	14.7	6	8.0	1	1.3
	膵臓	113	67	59.3	1	0.9	11	9.7	12	10.6	16	14.2	23	20.4	4	3.5
	気管支一肺	329	303	92.1	1	0.3	65	19.8	66	20.1	61	18.5	100	30.4	10	3.0
	皮膚	98	97	99.0	31	31.6	61	62.2	2	2.0	0	-	0	-	3	3.1
	乳房	396	388	98.0	32	8.1	207	52.3	114	28.8	7	1.8	16	4.0	12	3.0
	子宮	240	238	99.2	77	32.1	96	40.0	19	7.9	21	8.8	14	5.8	11	4.6
	前立腺	400	392	98.0	1	0.3	297	74.3	5	1.3	26	6.5	42	10.5	21	5.3
	膀胱	207	201	97.1	33	15.9	158	76.3	1	0.5	3	1.4	1	0.5	5	2.4
	腎など	100	95	95.0	4	4.0	68	68.0	5	5.0	4	4.0	13	13.0	1	1.0
	脳・神経系	26	22	84.6	0	-	6	23.1	0	-	1	3.8	0	-	15	57.7
	甲状腺	59	56	94.9	0	-	25	42.4	21	35.6	5	8.5	4	6.8	1	1.7
	リンパ腫	79	77	97.5	0	-	11	13.9	4	5.1	5	6.3	26	32.9	31	39.2
	骨髄腫	34	33	97.1	0	-	2	5.9	0	-	0	-	12	35.3	19	55.9
白血病	70	70	100.0	0	-	1	1.4	0	-	0	-	34	48.6	35	50.0	
その他	220	207	94.1	9	4.1	90	40.9	16	7.3	34	15.5	29	13.2	29	13.2	

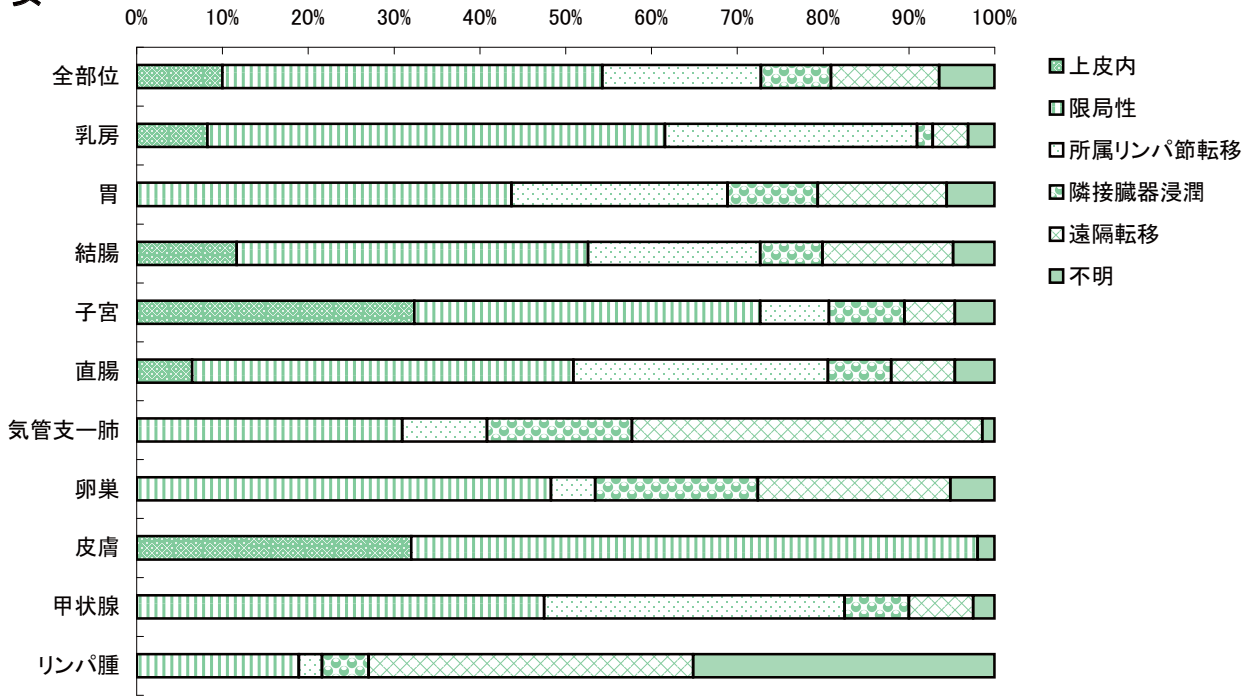
\* 計の全部位は計の各部位と女の卵巣との和

図15 届出患者における主要部位がんの進行度(届出数順)

男



女





# 付 表

付表1 男性主要部位別年齢階級別罹患数(平成17年)

\* 上皮内がんを含む

部位	0-4	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	55-	60-	65-	70-	75-	80-	85+	総計
口腔・咽頭	0	1	0	0	1	0	0	1	1	2	5	7	4	5	9	9	5	7	57
食道	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	11	18	14	27	20	7	3	102
胃	0	0	0	0	0	2	4	3	6	13	25	83	87	104	132	134	78	56	727
結腸	0	0	0	0	0	2	0	3	6	10	18	38	51	63	75	49	41	22	378
直腸	0	0	0	0	0	0	3	0	3	4	15	26	31	39	33	26	30	9	219
肝臓	1	1	0	0	0	0	0	0	2	5	10	22	33	48	41	40	20	13	236
胆嚢・胆管	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	5	3	11	9	12	10	18	72
膵臓	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	4	20	20	24	25	20	18	6	140
気管支・肺	0	0	0	0	0	0	0	0	6	5	15	34	50	66	97	90	58	43	464
皮膚	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	3	7	5	13	6	8	5	51
乳房	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前立腺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	7	20	57	75	117	73	42	34	427
膀胱	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5	8	15	20	23	37	43	19	18	190
腎など	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	2	11	12	8	14	16	8	4	80
脳・神経系	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	2	5	2	2	6	6	6	1	27
甲狀腺	0	0	0	1	0	0	1	0	3	0	0	4	2	4	3	3	3	3	21
リンパ腫	0	0	0	0	0	1	0	2	0	5	4	6	8	8	5	15	3	5	62
骨髄腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	7	4	8	7	5	1	35
白血病	0	0	0	0	0	1	2	1	5	1	4	9	6	9	9	9	4	4	60
その他	2	0	0	0	0	2	4	5	5	4	10	11	11	21	25	17	26	11	154
総計	3	4	0	1	1	8	15	18	44	61	135	332	429	533	685	592	385	256	3502

付表2 男性主要部位別年齢階級別罹患率(平成17年)

\* 上皮内がんを含む

部位	0-4	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	55-	60-	65-	70-	75-	80-	85+	粗罹患率	年齢調整罹患率
口腔・咽頭	0.0	1.9	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	1.5	1.6	3.2	7.0	8.3	5.7	8.4	17.3	22.3	23.3	48.7	5.6	3.73
食道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	1.4	13.0	25.6	23.6	52.0	49.5	32.6	20.9	9.9	6.01
胃	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	5.2	4.5	9.5	21.0	34.8	97.9	123.6	175.3	254.1	331.5	363.0	389.6	70.9	43.90
結腸	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	4.5	9.5	16.1	25.0	44.8	72.4	106.2	144.4	121.2	190.8	153.1	36.8	23.70
直腸	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.9	0.0	4.7	6.4	20.9	30.7	44.0	65.7	63.5	64.3	139.6	62.6	21.3	13.80
肝臓	2.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	8.1	13.9	26.0	46.9	80.9	78.9	99.0	93.1	90.5	23.0	14.55
胆嚢・胆管	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	1.6	2.8	5.9	4.3	18.5	17.3	29.7	46.5	125.2	7.0	4.09
膵臓	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	1.6	1.6	5.6	23.6	28.4	40.4	48.1	49.5	83.8	41.7	13.6	8.47
気管支・肺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5	8.1	20.9	40.1	71.0	111.2	186.7	222.7	269.9	299.2	45.2	27.30
皮膚	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	2.8	3.5	9.9	8.4	25.0	14.8	37.2	34.8	5.0	3.08
前立腺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	9.7	23.6	81.0	126.4	225.2	180.6	195.4	236.6	41.6	24.61
膀胱	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	1.6	8.1	11.1	17.7	28.4	38.8	71.2	106.4	88.4	125.2	18.5	11.32
腎など	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	1.6	4.8	2.8	13.0	17.0	13.5	26.9	39.6	37.2	27.8	7.8	4.96
脳・神経系	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	2.8	5.9	2.8	3.4	11.5	14.8	0.0	7.0	2.6	1.79
甲狀腺	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	1.3	0.0	4.7	0.0	0.0	4.7	2.8	6.7	5.8	0.0	14.0	0.0	2.0	1.56
リンパ腫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	3.0	0.0	8.1	5.6	7.1	11.4	13.5	9.6	37.1	14.0	34.8	6.0	4.12
骨髄腫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	2.4	9.9	6.7	15.4	17.3	23.3	7.0	3.4	2.04
白血病	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	2.6	1.5	7.9	1.6	5.6	10.6	8.5	15.2	17.3	22.3	18.6	0.0	5.8	4.23
その他	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	5.2	7.5	7.9	6.4	13.9	13.0	15.6	35.4	48.1	42.1	121.0	76.5	15.0	10.35
総計	5.9	7.5	0.0	1.7	1.7	12.7	19.5	26.8	69.3	98.3	187.8	391.7	609.4	898.2	1,318.5	1,464.7	1,791.6	1,781.2	341.4	213.63

付表3 女性主要部位別年齢階級別罹患数(平成17年)

\* 上皮内がんを含む

部位	0-4	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	55-	60-	65-	70-	75-	80-	85+	総計
口腔・咽頭	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	1	4	2	4	5	6	5	6	37
食道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	6	2	1	0	1	15
胃	0	0	0	0	0	1	1	8	1	10	19	27	32	47	64	73	47	62	392
結腸	0	0	0	0	0	1	3	2	5	9	18	28	22	47	45	55	40	45	320
直腸	0	0	0	1	0	0	0	2	3	4	7	17	11	14	17	14	16	19	125
肝臓	0	0	0	0	0	0	0	2	1	2	2	4	8	13	16	27	13	22	110
胆嚢・胆管	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	1	5	6	18	12	22	26	94
脾臓	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5	9	14	15	26	15	15	22	123
気管支・肺	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	8	16	14	16	19	22	17	30	145
皮膚	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	3	5	3	6	12	8	12	51
乳房	0	0	0	0	0	2	11	16	24	56	63	50	46	45	33	33	17	15	411
子宮	0	0	0	0	3	9	17	24	27	24	25	37	20	23	16	11	5	9	250
卵巣	0	0	0	0	1	3	3	6	1	6	12	9	5	6	8	11	6	3	80
膀胱	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	1	3	4	3	14	4	8	41
腎など	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	1	8	4	9	5	1	39
脳・神経系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	1	4	2	1	4	17
甲状腺	0	0	0	1	0	1	3	4	4	1	6	2	5	3	9	1	3	3	46
リンパ腫	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	1	2	5	6	6	8	10	8	50
骨髄腫	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	2	1	1	4	2	3	16
白血病	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	3	6	5	2	5	4	3	4	36
その他	1	0	1	0	1	0	0	5	4	3	6	2	4	14	13	21	16	23	114
総計	2	0	1	2	5	18	39	73	79	124	185	223	221	284	320	355	255	326	2512

付表4 女性主要部位別年齢階級別罹患率(平成17年)

\* 上皮内がんを含む

部位	0-4	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	55-	60-	65-	70-	75-	80-	85+	粗罹患率	年齢調整罹患率
口腔・咽頭	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	1.5	3.1	1.3	4.7	2.7	6.1	8.3	11.7	13.3	17.4	3.4	1.88
食道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	1.3	1.2	2.7	9.2	3.3	1.9	0.0	2.9	1.4	0.88
胃	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	1.3	11.8	1.5	15.6	25.4	31.5	43.3	71.8	105.8	141.9	125.3	180.1	35.9	18.96
結腸	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	3.9	3.0	7.7	14.0	24.1	32.6	29.8	71.8	74.4	106.9	106.6	130.7	29.3	16.04
直腸	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	3.0	4.6	6.2	9.4	19.8	14.9	21.4	28.1	27.2	42.7	55.2	11.4	6.55
肝臓	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	1.5	3.1	2.7	4.7	10.8	19.9	26.4	52.5	34.7	63.9	10.1	4.89
胆嚢・胆管	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	2.7	1.2	6.8	9.2	29.8	23.3	58.7	75.5	8.6	3.64
脾臓	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	1.6	6.7	10.5	19.0	22.9	43.0	29.1	40.0	63.9	11.3	5.68
気管支・肺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	3.1	10.7	18.6	19.0	24.5	31.4	42.8	45.3	87.1	13.3	6.70
皮膚	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	1.3	3.5	6.8	4.6	9.9	23.3	21.3	34.9	4.7	2.11
乳房	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	14.4	23.6	36.9	87.1	84.3	58.2	62.3	68.8	54.5	64.5	45.3	43.6	37.6	29.96
子宮	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	13.8	22.3	35.4	41.5	37.3	33.4	43.1	27.1	35.2	26.4	21.4	13.3	26.1	22.9	20.30
卵巣	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	4.6	3.9	8.9	1.5	9.3	16.1	10.5	6.8	9.2	13.2	21.4	16.0	8.7	7.3	5.54
膀胱	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	2.7	1.2	4.1	6.1	5.0	27.2	10.7	23.2	3.8	1.86
腎など	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	2.7	1.2	10.8	12.2	6.6	17.5	13.3	2.9	3.6	2.02
脳・神経系	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	4.1	1.5	6.6	3.9	2.7	11.6	1.6	0.75
甲状腺	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	1.5	3.9	5.9	6.1	1.6	8.0	2.3	6.8	4.6	14.9	1.9	8.0	8.7	4.2	3.33
リンパ腫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	1.5	3.1	1.3	2.3	6.8	9.2	9.9	15.5	26.7	23.2	4.6	2.39
骨髄腫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	1.3	1.2	2.7	1.5	1.7	7.8	5.3	8.7	1.5	0.78
白血病	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	3.0	0.0	0.0	4.0	7.0	6.8	3.1	8.3	7.8	8.0	11.6	3.3	2.11
その他	2.1	0.0	1.9	0.0	1.6	0.0	0.0	7.4	6.1	4.7	8.0	2.3	5.4	21.4	21.5	40.8	42.7	66.8	10.4	5.85
総計	4.1	0.0	1.9	3.5	8.1	27.5	51.1	107.8	121.4	192.9	247.4	259.8	299.2	434.1	528.9	689.9	679.9	946.8	229.8	142.23

付表5 男女主要部位別年齢階級別罹患数(平成17年)

\* 上皮内がんを含む

部位	0-4	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	55-	60-	65-	70-	75-	80-	85+	総計
口腔・咽頭	0	1	0	0	1	0	1	1	2	4	6	11	6	9	14	15	10	13	94
食道	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	12	20	20	29	21	7	4	117
胃	0	0	0	0	0	3	5	11	7	23	44	110	119	151	196	207	125	118	1119
結腸	0	0	0	0	0	3	3	5	11	19	36	66	73	110	120	104	81	67	698
直腸	0	0	0	1	0	0	3	2	6	8	22	43	42	53	50	40	46	28	344
肝臓	1	1	0	0	0	0	0	2	3	7	12	26	41	61	57	67	33	35	346
胆嚢・胆管	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	4	6	8	17	27	24	32	44	166
膵臓	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	9	29	34	39	51	35	33	28	263
気管支・肺	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7	23	50	64	82	116	112	75	73	609
皮膚	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	3	6	12	8	19	18	16	17	102
乳房	0	0	0	0	0	2	11	16	24	56	63	50	46	45	33	33	17	15	411
子宮	0	0	0	0	3	9	17	24	27	24	25	37	20	23	16	11	5	9	250
卵巣	0	0	0	0	1	3	3	6	1	6	12	9	5	6	8	11	6	3	80
前立腺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	7	20	57	75	117	73	42	34	427
膀胱	0	0	0	0	0	0	0	1	3	5	10	16	23	27	40	57	23	26	231
腎など	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4	4	12	20	16	18	25	13	5	119
脳・神経系	0	2	0	0	0	1	0	1	0	0	2	7	5	3	10	8	1	5	44
甲状腺	0	0	0	2	0	1	4	4	7	1	6	6	7	7	12	1	6	3	67
リンパ腫	0	0	0	0	0	1	0	3	1	7	5	8	13	14	11	23	13	13	112
骨髄腫	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	3	9	5	9	11	7	4	51
白血病	1	0	0	0	0	2	2	3	5	1	7	15	11	11	14	13	7	4	96
その他	3	0	1	0	1	2	4	10	9	7	16	13	15	35	38	38	42	34	268
総計	5	4	1	3	6	26	54	91	123	185	320	555	650	817	1005	947	640	582	6014

付表6 男女主要部位別年齢階級別罹患率(平成17年)

\* 上皮内がんを含む

部位	0-4	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	55-	60-	65-	70-	75-	80-	85+	総計	年齢調整 罹患率
口腔・咽頭	0.0	1.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.7	0.7	1.6	3.2	4.1	6.4	4.2	7.2	12.4	16.3	17.0	26.6	4.44	2.72
食道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.8	1.4	7.0	13.9	16.0	25.8	22.9	11.9	8.2	5.52	3.23
胃	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	3.3	8.2	5.4	18.2	30.0	64.5	82.5	121.0	174.3	225.3	211.9	241.8	52.81	30.22
結腸	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	2.0	3.7	8.6	15.0	24.5	38.7	50.6	88.2	106.7	113.2	137.3	137.3	32.94	19.55
直腸	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	2.0	1.5	4.7	6.3	15.0	25.2	29.1	42.5	44.5	43.5	78.0	57.4	16.24	9.86
肝臓	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	2.3	5.5	8.2	15.2	28.4	48.9	50.7	72.9	55.9	71.7	16.33	9.39
胆嚢・胆管	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.8	2.7	3.5	5.5	13.6	24.0	26.1	54.2	90.2	7.83	3.82
膵臓	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	1.6	1.6	6.1	17.0	23.6	31.3	45.4	38.1	55.9	57.4	12.41	6.98
気管支・肺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.4	5.5	15.7	29.3	44.4	65.7	103.2	121.9	127.1	149.6	28.74	15.85
皮膚	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	1.6	0.0	2.0	3.5	8.3	6.4	16.9	19.6	27.1	34.8	4.81	2.55
乳房	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	7.2	11.9	18.7	44.3	43.0	29.3	31.9	36.1	29.3	35.9	28.8	30.7	19.40	15.48
子宮	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	7.0	11.1	17.8	21.0	19.0	17.0	21.7	13.9	18.4	14.2	12.0	8.5	18.4	11.80	10.40
卵巣	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	2.3	2.0	4.5	0.8	4.8	8.2	5.3	3.5	4.8	7.1	12.0	10.2	6.1	3.78	2.88
前立腺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	4.8	11.7	39.5	60.1	104.0	79.5	71.2	69.7	20.15	11.04
膀胱	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	2.3	4.0	6.8	9.4	15.9	21.6	35.6	62.0	39.0	53.3	10.90	6.11
腎など	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.8	3.2	2.7	7.0	13.9	12.8	16.0	27.2	22.0	10.2	5.62	3.36
脳・神経系	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	1.4	4.1	3.5	2.4	8.9	8.7	1.7	10.2	2.08	1.26
甲状腺	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.8	2.6	3.0	5.4	0.8	4.1	3.5	4.9	5.6	10.7	1.1	10.2	6.1	3.16	2.47
リンパ腫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	0.8	5.5	3.4	4.7	9.0	11.2	9.8	25.0	22.0	26.6	5.29	3.22
骨髄腫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	1.4	1.8	6.2	4.0	8.0	12.0	11.9	8.2	2.41	1.35
白血病	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	1.3	2.2	3.9	0.8	4.8	8.8	7.6	8.8	12.4	14.1	11.9	8.2	4.53	3.12
その他	3.0	0.0	0.9	0.0	0.8	1.6	2.6	7.4	7.0	5.5	10.9	7.6	10.4	28.1	33.8	41.4	71.2	69.7	12.65	7.91
総計	5.1	3.8	0.9	2.6	4.9	20.2	35.2	67.5	95.7	146.5	218.2	325.3	450.6	654.8	893.7	1,030.7	1,084.8	1,192.6	283.84	172.77

付表7 モデル地域の男性主要部位別年齢階級別罹患数(平成17年)

\* 上皮内がんを含む

部位	0-4	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	55-	60-	65-	70-	75-	80-	85+	総計	
口腔・咽頭	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	1	2	8
食道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	2	1	0	1	0	8
胃	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	4	7	11	13	15	21	9	9	4	87
結腸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	7	9	7	10	3	3	0	46
直腸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	2	8	7	4	2	1	2	1	29
肝臓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	2	3	4	3	2	0	15
胆嚢・胆管	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	3	1	2	3	3	14
膵臓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	3	3	1	7	2	0	18
気管支・肺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	4	3	12	9	10	1	1	42
皮膚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
前立腺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	9	14	10	14	7	4	7	4	63
膀胱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	5	10	9	1	5	1	5	37
腎など	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	1	3	1	2	3	2	1	13
脳・神経系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
甲狀腺	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	5
リンパ腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	3
骨髄腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	3
白血病	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	2	2	2	1	0	2	0	0	11
その他	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	3	0	0	2	4	0	3	1	16
総計	0	0	0	0	0	1	0	3	2	5	7	14	39	47	68	79	87	48	22	422

付表8 モデル地域の男性主要部位別年齢階級別罹患率(平成17年)

\* 上皮内がんを含む

部位	0-4	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	55-	60-	65-	70-	75-	80-	85+	粗罹患率	年齢調整罹患率
口腔・咽頭	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.8	0.0	0.0	0.0	0.0	17.7	14.6	0.0	0.0	19.6	24.2	44.7	131.2	10.00	6.61
食道	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.3	0.0	43.9	0.0	37.9	0.0	19.6	0.0	44.7	0.0	10.00	6.50
胃	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	0.0	20.3	21.1	70.9	102.5	201.1	246.6	294.1	507.5	402.3	262.5	108.72	58.31
結腸	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	105.3	0.0	73.2	128.0	170.7	137.3	241.7	134.1	0.0	57.48	34.32
直腸	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.3	0.0	17.7	43.9	36.6	151.8	137.3	96.7	89.4	65.6	36.24	19.89
肝臓	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.6	36.6	56.9	78.4	72.5	89.4	0.0	18.74	9.40
胆嚢・胆管	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.3	0.0	17.7	0.0	0.0	56.9	19.6	48.3	134.1	196.9	17.50	9.24
膵臓	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	29.3	54.9	56.9	56.9	19.6	169.2	89.4	0.0	22.49	11.31
気管支・肺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	35.4	14.6	73.1	56.9	235.3	217.5	447.0	65.6	52.49	25.42
皮膚	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	89.4	0.0	2.50	1.05
前立腺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	73.2	164.6	265.6	196.1	338.3	312.9	262.5	78.73	39.45	78.73
膀胱	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	21.1	17.7	29.3	54.9	94.9	196.1	217.5	44.7	328.1	46.24	23.07
腎など	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.6	54.9	19.0	39.2	72.5	89.4	65.6	16.25	8.12
脳・神経系	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.6	0.0	0.0	0.0	24.2	0.0	0.0	2.50	1.29
甲狀腺	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0	14.6	18.3	19.0	0.0	39.2	0.0	0.0	0.0	6.25	4.30
リンパ腫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.7	0.0	0.0	0.0	39.2	0.0	0.0	0.0	3.75	2.25
骨髄腫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.6	0.0	0.0	19.6	24.2	0.0	0.0	3.75	1.86
白血病	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.9	20.3	0.0	35.4	29.3	36.6	19.0	0.0	48.3	0.0	0.0	13.75	10.43
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	20.9	0.0	0.0	17.7	43.9	0.0	37.9	78.4	0.0	134.1	65.6	19.99	12.20
総計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.8	0.0	54.6	41.8	147.4	248.0	570.8	859.4	1,290.1	1,549.0	2,102.5	2,145.7	1,443.6	527.35	285.03

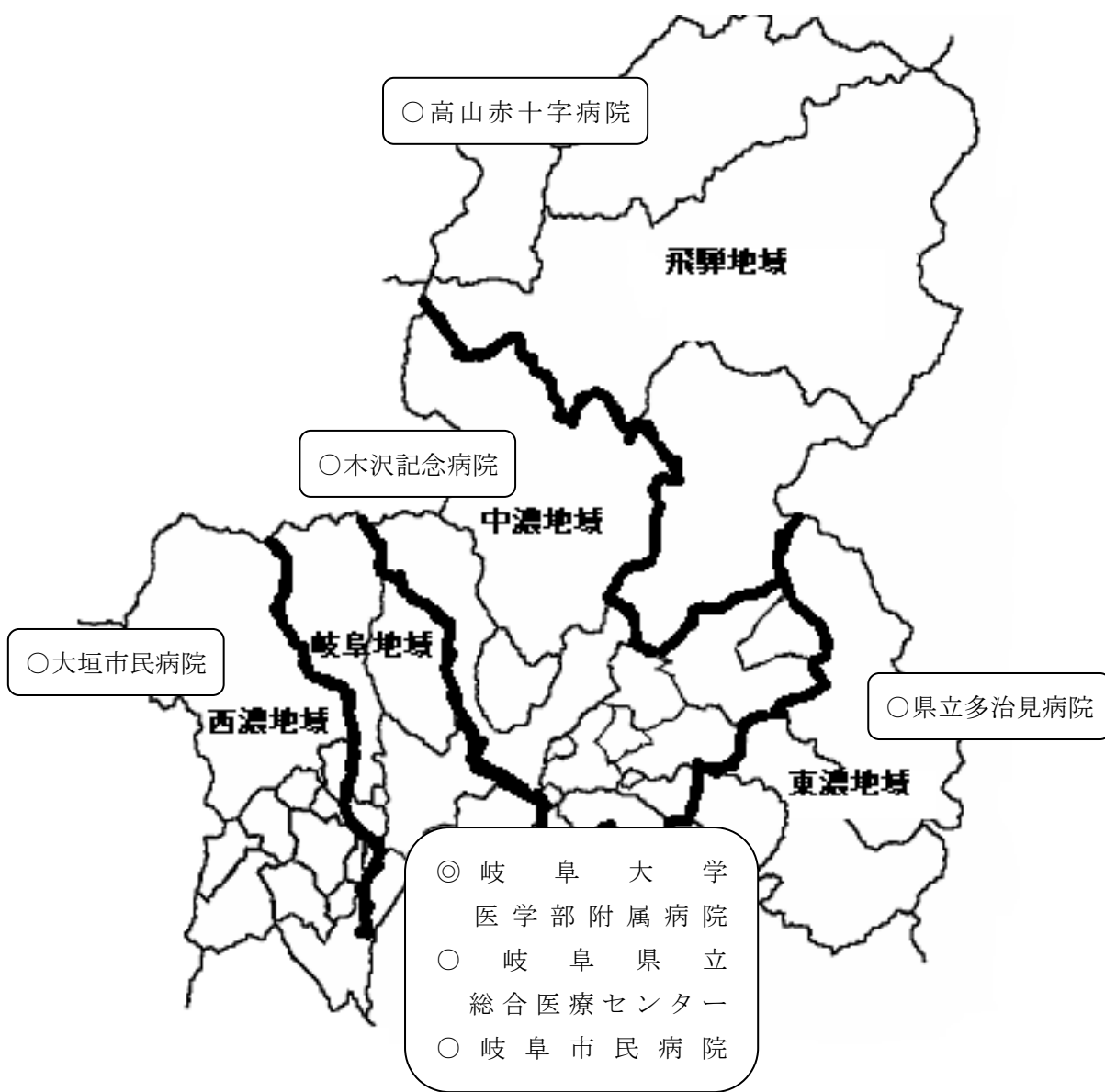








## 二次医療圏とがん診療連携拠点病院



◎ 都道府県がん診療連携拠点病院  
○ 地域がん診療連携拠点病院

# 事業報告

## 岐阜県がん登録届出票届出件数

### 届出協力医療機関一覧

医療機関名	圏域	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
岐阜大学医学部附属病院	岐阜	25	87	34	532	642
岐阜県総合医療センター		459	1,011	385	673	1,161
岐阜市民病院		580	558	551	606	645
岐阜赤十字病院		50	53	75	24	0
朝日大学歯学部附属村上記念病院		116	35	121	133	133
笠松病院		5	0	0	0	1
公立学校共済組合東海中央病院		170	119	41	78	17
岐阜県厚生農業協同組合連合会 岐北厚生病院		22	28	33	43	33
米倉胃腸科外科		0	0	0	0	9
松波総合病院		430	312	340	390	529
大垣市民病院	西濃	614	58	1,398	1,481	1,556
博愛会病院		8	0	0	0	0
墨俣医院		0	1	1	2	5
岐阜県厚生農業協同組合連合会 揖斐厚生病院		75	103	45	22	32
吉村内科		5	1	0	9	6
高木産婦人科		3	0	0	3	0
岐阜県厚生農業協同組合連合会 総合病院中濃病院	中濃	176	334	288	231	226
郡上広域連合郡上中央病院		49	49	41	35	14
岐阜社会保険病院		95	90	22	79	112
木沢記念病院		404	310	536	491	492
鷺見病院		13	50	40	50	28
県立多治見病院	東濃	8	10	611	1,093	1,083
岐阜県厚生農業協同組合連合会 東濃厚生病院		241	198	111	264	270
市立恵那病院		0	0	0	44	54
中津川市民病院		74	68	63	78	22
可知医院		19	10	9	13	9
岐阜県立下呂温泉病院	飛驒	0	0	14	17	12
総合病院高山赤十字病院		505	549	234	400	489
岐阜県厚生農業協同組合連合会 総合病院久美愛厚生病院		198	183	204	197	80
国民健康保険飛驒市民病院		28	0	0	0	0
医療法人社団厚洋会垣内病院		17	12	13	10	11
合計		4,389	4,229	5,210	6,998	7,671

## 死亡小票件数(2007年死亡者分)

平成19年死亡小票届出件数(がん死)－保健所別－

施設名	医療圏	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
岐阜市保健所	岐阜	121	104	115	89	118	80	100	89	82	117	97	99	1211
岐阜保健所		56	52	62	57	63	68	47	58	73	78	89	75	778
本巣・山県センター		29	25	35	25	33	23	23	34	-	-	-	-	227
西濃保健所	西濃	69	82	70	80	79	69	74	85	85	85	80	104	962
揖斐センター		21	19	17	14	13	15	18	15	16	13	19	20	200
関保健所	中濃	28	37	32	29	21	28	23	40	26	17	31	28	340
中濃保健所		63	61	53	54	64	59	47	64	57	68	51	53	694
郡上センター		14	10	11	5	11	13	20	19	13	15	5	10	146
東濃保健所	東濃	53	67	58	69	52	44	74	68	62	59	60	59	725
恵那保健所		29	32	39	39	47	34	45	47	31	53	36	33	465
飛騨保健所	飛騨	42	24	34	40	43	33	39	42	41	31	40	30	439
合計		525	513	526	501	544	466	510	561	486	536	508	511	6187

※岐阜県では全死亡小票入力は行っておらず、現在各保健所で人口動態調査死亡票の記載のうち「死亡の原因」の「Ⅰ欄」(直接死因およびその原因)ならびに、「Ⅱ欄」(Ⅰに影響を及ぼした傷病名)において登録対象疾患の記載のあるもののみを、岐阜県がん登録死亡票に記載し、提出している。

注:保健所から提出された死亡小票は、重複、がん死以外なども含まれているため、届出件数と、実際の死亡数とは異なる

# 岐阜県地域がん登録要領



# 岐阜県がん登録事業実施要領

## (目的)

第1条 岐阜県がん登録事業(以下「登録事業」という。)は、がんが本県における死亡原因第1位である現状に鑑み、がん患者の登録を実施することにより、県域におけるがんの実状を把握、解析し、もって総合的ながん対策の推進に資することを目的とする。

## (実施主体及び登録室)

第2条 この事業は、県が社団法人 岐阜県医師会(以下「県医師会」という。)、地域医師会及び医療機関その他関係機関の協力を得て実施する。

2 この事業を実施するため、保健医療課内に岐阜県がん登録室(以下「登録室」という。)を設置する。

## (登録対象者)

第3条 医療機関においてがんと診断された患者及び県内に住所を有していたがん死亡者を登録対象者とする。

## (登録実施方法)

第4条 岐阜県がん登録届出票(別記第1号様式。以下「届出票」という。)及び、岐阜県がん登録死亡票(別記第2号様式。以下「がん登録死亡票」という。)により、次のとおり個々の患者情報を登録する。

### (1) 届出票

- ア 県は届出票によるがん患者に関する情報収集業務を県医師会に委託するものとする。
- イ 県医師会は、届出票の用紙及び返信用封筒を各医療機関に配布する。
- ウ 医療機関は、前条に規定する疾患を診断したときは届出票に必要事項を記載のうえ、県医師会に送付する。
- エ 県医師会は、医療機関から送付された届出票を受理し、1か月分を取りまとめ翌月の20日までに登録室に搬入する。

### (2) がん登録死亡票

県保健所は、人口動態調査令施行細則(昭和23年厚生省令第6号)第5条に規定する人口動態死亡小票に基づきがん登録死亡票を作成し、1か月分を取りまとめ翌月の20日までに登録室に搬入するものとする。

### (3) 登録

登録室は、届出票及びがん登録死亡票を受理し、患者ごとに所要事項を登録する。

### (4) 出張採録

登録は、届出票の送付及びがん登録死亡票の搬入によるが、必要な場合には登録室の職員が出張採録するものとする。

## (集計及び解析)

第5条 登録室は、前条の方法により登録した情報について集計及び解析を行う。

## (公表)

第6条 県は、集計及び解析した結果について年報にまとめ公表する。

## (事業の周知)

第7条 登録事業の周知については、県及び県医師会が行う。

2 県は、その業務の一部を県医師会に委託するものとする。

(がん登録・評価等部会)

第8条 県は、この事業を円滑かつ効果的に実施するため、岐阜県生活習慣病検診管理指導協議会ががん登録・評価等部会（以下「がん登録・評価等部会」という。）の評価及び助言を得るものとする。

(届出謝金)

第9条 県は、第4条（1）ウに規定する届出を行った医療機関に対し、届出謝金を支払うものとする。

2 前項の届出謝金の額は、別に定める。

3 届出謝金の支払は、県医師会に委託して行うものとする。

(秘密の保持)

第10条 この業務に従事する者は、業務上知り得た個人情報を他に漏らしてはならない。また、その職務を退いた後も同様とする。

(資料の保管)

第11条 資料の保管については、その取扱いに十分な配慮を払うものとする。

なお、資料の保存年限は次のとおりとし、保管期間終了後、直ちに粉碎あるいは溶解処理及び消去する。

- |                     |          |
|---------------------|----------|
| (1) 届出票             | 不用になった時点 |
| (2) がん登録死亡票         | 1か月      |
| (3) データディスク、データカセット | 不用になった時点 |

(その他)

第12条 この要領に定めるもののほか必要な事項は、がん登録・評価等部会と協議のうえ別に定める。

附 則

この要領は、平成6年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成7年1月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成9年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成11年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成12年4月3日から施行する。

附 則

この要領は、平成14年1月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成20年4月1日から施行する。

# 岐阜県がん登録 届出表作成要領

## 1 登録対象

### (1)届出対象疾患

「上皮内がん」を含むすべての悪性新生物を届出の対象とします。

「髄膜、脳および中枢神経系」については、良性新生物も登録対象とします。

### (2)届出対象患者

県内医療機関において上記の対象疾患と診断されたすべての患者を対象とします。

(上記疾患による死亡者も含みます。)

### (3)注意事項

・住所が県外の患者についても、届出ください。

・死亡者は、診断時期によらず、すべての患者が対象です。

・死亡者は、既登録であっても届出ください。(生存率の計算に必要です。)

## 2 届出票の作成

### (1)作成時期

診断時(疑診を含む)、手術時、死亡時に作成してください。

次のようなケースでも届出くださると、患者の動態をよりよく把握できますのでご協力ください。

・患者を他院へ紹介したとき(疑いの段階でも)

・患者を他院より紹介されたとき(治療後のフォロー目的など)

(上記については、特に診療所の先生方にご協力をお願いいたします。)

### (2)注意事項

・確定診断(病理診断)を行っていない場合や、疑診の段階でも届出ください。

・未記入欄があってもかまいません。

・届出を迷うような場合は複数回でも届出ください。他院よりの届出と重複しても登録室にて照合可能です。

### (3)届出先

(社)岐阜県医師会に届出票を提出願います。(専用二重封筒をご使用ください。)

各医療機関のご都合に応じて、1ヶ月分をまとめるなど、適宜お送りください。

## 3 記入方法

### 一般的事項

・記入は、ボールペンを使用ください。

・\*印は、登録室において記入しますので、何も記入しないで下さい。

・番号のついている項目については、該当するものの番号に○を付けて下さい。

#### 個別事項

##### (1) 記入年月日

届出票記入時の年月日を記入してください。

##### (2) 届出・訂正

届出(新規もしくは追加)の登録、訂正の登録(登録後、訂正が必要な箇所が判明した場合)の別に○を付けて下さい。なお、訂正登録の場合であっても、訂正箇所に限らずすべての事項を再記入してください。

##### (3) 患者

###### ① 氏名、性別、生年月日、現住所

登録において、患者を特定し、2重登録を防止するためにもっとも重要です。氏名の漢字等、正確に記入してください。

###### ② 受診動機

###### 1 検診

健康増進法により市町村が実施するがん検診、職場検診、医療機関による人間ドック等を受診した結果、精密検査が必要とされて医療機関を受診した場合に○を付けて下さい。

###### 2 自覚症状

患者が自覚症状を訴えて来院した場合に○を付けて下さい。

###### 3 他疾患治療中

医療機関において他疾患の治療中に診断された場合に○を付けて下さい。

###### 4 その他

動機が不明又は、1,2,3 以外の場合に○を付けて下さい。

##### (4) 診断

###### ① 初診診断日

初診時の診断が行われた日を記入願います。

再発登録時にも、初発診断日がわかれば記入して下さい。

診断確定日としては、次のうち、最も早い年月日を採用願います。

医療機関で初めて診断された日(病理診断を行った場合は、病理診断日)

手術によって診断された場合の手術日

治療のための入院年月日

治療のための外来受診開始年月日

###### ② 今回の登録

今回の登録において、届出腫瘍が初発か再発かについて記入願います。

###### 1 初発

初発の場合

###### 2 再発

再発の場合 ( )内に再発診断日を記入して下さい。

###### 3 不明

初発・再発の別が不明の場合

③ 原発部位

原発臓器名又は組織名、及び臓器の詳細部分(胃噴門部、右乳房外上など)を記入願います。

白血病、悪性リンパ腫等については、病名を記入願います。

なお、悪性リンパ腫では原発部位がわかれば、併せて記入願います。

(登録室において国際疾病分類(ICD-10)によりコーディングします。)

④ 臨床診断名

臨床診断名を記入願います。疑診の段階であったり、病理診断が無い場合であっても、臨床診断としての診断名を記入して下さい。

「髄膜、脳および中枢神経系」の新生物は( )内に良性・悪性の別について○を付けて下さい。

⑤ 病理診断

有・無について○を付けて下さい。

また、悪性、良性、境界悪性、性状不詳・判定不明の別について○を付けて下さい。

⑥ 病理診断名

手術の結果が生検結果と異なる場合は、手術により確定した診断名を記入願います。

(登録室において国際疾病分類-腫瘍学(ICD-O)によりコーディングします。)

⑦ 進行度

初発については診断時、再発については再発診断時点での進行度に○を付けて下さい。

1 上皮内

病巣が上皮内にあり、これを越えていない場合。

2 限局性

病巣が原発臓器又は組織内に、限局している場合。

(肝臓では、複数の病巣でも他葉に及ばない場合は限局性に、他葉に及んでいる場合は隣接臓器浸潤に○を付けて下さい。)

3 所属リンパ節転移

原発臓器の所属リンパ節には転移がみられるものの、それ以上広がっていない場合。

4 隣接臓器浸潤

原発臓器から、隣接臓器又は組織へ浸潤がある場合。

(肝臓の他葉転移、肺の他側転移はこれに○を付けて下さい。)

5 遠隔転移

遠隔リンパ節へのリンパ行性転移がある場合。

遠隔臓器への血行転移(肝臓、肺、脳、骨等への転移)がある場合。

播種性転移(がん性腹膜炎、がん性胸膜炎など)がある場合。

白血病、リンパ節原発の悪性リンパ腫など、全身性の場合。

⑧ 重複がん

有・無について○を付けて下さい。

有の場合、○を付けるとともに重複がんについての届出票を別に一通作成願います。

(5) 手術

届出票を作成する医療機関において手術を行った場合に記入願います。

① 手術日

手術実施年月日を記入願います。

② 内容

1 病巣治癒切除

腫瘍を完全に摘除した場合に○を付けて下さい。(ポリペクトミーはこれに含まます。)

2 病巣非治癒切除

不完全切除であった場合に○を付けて下さい。

3 病巣非切除

手術において腫瘍の切除が行われなかった場合に○を付けて下さい。

4 その他

1,2,3にあてはまらない場合。TAE,PEIT,その他に○を付けて下さい。

その他の場合は( )内に記入して下さい。

(6) 死亡

届出票作成時において死亡している場合に記入願います。

① 死亡日

死亡年月日を記入願います。

② 死因

原病死、他病死、その他の別に○を付けて下さい。なお、他病死、その他については、病名等を( )内に記入願います。

③ 剖検

貴院、他院にかかわらず、剖検の有・無に○を付けて下さい。

(7) 紹介

他院からの紹介、他院への紹介(予定)であれば○を付けて下さい。

なお、紹介元、照会先についても記入願います。

(8) 医療機関

名称及び所在地、医療機関コード(保健医療機関コード)、記入医師名など、登録事項の照会及び届出謝金を支払うために必要ですので、正確に記入願います。

(9) 備考

届出票の記入項目以外の補足事項については、この欄に記入して下さい。

貴院における整理の際に、カルテ番号、ID 番号などを記入されたい場合は、右下の囲みに記入下さい。

# 岐阜県がん登録届出票 秘

④\*印のついている項目は、記入の必要はありません。

		*登録番号							—	
		*受付年月日		平成	年	月	日			
今回の登録		届出 ・ 訂正		記入年月日		平成	年	月	日	
患者	(フリガナ)			性別	1 男 2 女	生年月日	明治			
	①氏名						大正	年	月	日
	現住所	岐阜県	市・郡	町・村	番地					
		[ 道・府・県 ]								
②受診動機	1 検診 ・ 2 自覚症状 ・ 3 他疾患治療中 ・ 4 その他									
診断	①初発診断日	平成	年	月	日	②今回の登録	1 初発 再発診断日 2 再発 ( . . ) 3 不明			
	③原発部位					④臨床診断名	*髄膜、脳および 中枢神経系の新生物 ( 良性・悪性 )			
	⑤病理診断	1 有 2 無	1 悪性 2 良性 3 境界悪性 4 性状不詳・判定不能		⑥病理診断名	*例「高分化型腺癌」等				
	⑦進行度	1 上皮内 2 限局性 3 所属リンパ節転移 4 隣接臓器浸潤 5 遠隔転移 6 不明		⑧重複がん	1 有 *有の場合、重複がんについて、別に一通届出下さい。 2 無					
手術	①手術日	平成	年	月	日	②内容	1 病巣治癒切除 (ポリペクトミーを含む) 2 病巣非治癒切除 3 病巣非切除 4 その他 [TAE・PEIT・その他 ( )]			
	①死亡日	平成	年	月	日	②死因	1 原病死 2 他病死 ( ) 3 その他 ( )		③剖検	1 有 2 無
紹介	1 他院から紹介された (紹介元 )					2 他院へ紹介する (予定) (紹介先 )				
医療機関	名称及び所在地					医療機関コード				
	診療科名					備考				
	記入医師名									

# 届出票の記入要領

## 1 登録対象

届出疾患：「上皮内がん」を含むすべての悪性新生物、及び「髄膜、脳および中枢神経系」の良性新生物

対象者：岐阜県内に住所を有する者で医療機関にて上記疾患と診断された患者、及び上記疾患による死亡者

### 注意事項

- \*住所が県外の患者についても、届出ください。
- \*死亡者は、診断時期によらず、すべての患者が対象です。
- \*死亡者は、既登録であっても届出ください。（生存率の計算に必要です。）

## 2 作成時期

作成時期：診断時、死亡時

その他：患者を他院へ紹介した時（疑いの段階でも）  
患者を他院より紹介された時（治療後のフォロー目的など）

### 注意事項

- \*未記入欄があってもかまいません（但し診断日及び原発部位は必ず記入ください。）
- \*届出を迷う場合は、届出ください。他院と重複しても、登録室にて照合可能です。

## 3 届出票の作成

詳細は、各医療機関に送付してある「岐阜県のがん登録－集計結果－」をご参照ください。

### 注意事項

- \*初発・再発診断年月日は、貴院にて確認された日とします。
- \*「髄膜、脳および中枢神経系」の新生物の場合、臨床診断名の欄の( )内に、良性・悪性のいずれかを記入して下さい。
- \*病理診断は、「大腸癌」ではなく「高分化腺癌」「扁平上皮癌」などの書き方をしてください。
- \*重複がん（組織の異なる複数のがん）の場合、異なるがんにつき、それぞれ一通ずつ届出票を提出ください。
- \*複写3枚つづりのうち、1枚目（提出用）のみ提出してください。

## 4 登録室よりの問い合わせについて

提出くださった届出票の情報を、より正確にするため、診断名の記載、病理分類の判断等について問い合わせをさせていただく場合があります。

お忙しいところご面倒をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。

### 照 会 先

がん登録について

住 所 〒500-8570  
岐阜市藪田南2-1-1  
岐阜県健康福祉部 保健医療課内 がん登録室  
T E L 058-272-1111 (内線2550) (FAX 058-278-2624)

届出票等の追加について

岐阜県医師会事務局  
TEL 058-274-1111(代)  
FAX 058-271-1651



# 岐阜県がん登録事業に関する情報の取扱いに関する要領

## 1 目的

この要領は、岐阜県がん登録事業実施要領に基づき収集、登録する情報の取扱いについて必要事項を定め、個人情報等の秘密を保護することを目的とする。

## 2 情報の収集

- (1) 担当の職員が出張採録により情報を収集するときは、収集する情報の内容を明示し、医療機関の了解を得たうえで実施する。この場合、担当職員は身分を明らかにした書面を携帯する。
- (2) 届出票、死亡票等の処理は、担当職員のみがこれを行う。

## 3 情報の登録

- (1) 収集した情報の登録は、担当職員のみがこれを行う。
- (2) 登録室に設置したコンピューターは岐阜県行政情報ネットワーク“RENTAI”にのみ接続できる。
- (3) 担当職員は、登録作業に従事したときは、その都度岐阜県がん登録作業記録簿(様式第1号)に記入しなければならない。

## 4 情報の管理

### (1) 届出票の管理

登録室に送付された届出票及び死亡票については、必要な確認措置を講ずるとともに、処理後は施錠したキャビネットに保管する。

### (2) 出力帳票の管理

- ① 出力帳票は、すべて施錠したキャビネットに保管する。
- ② 出力帳票は、使用目的を達したときは直ちに裁断により廃棄する。

### (3) 磁気ディスクの管理

- ① 登録情報は、作業中の事故又は故障に備えて、毎日作業終了後、磁気ディスクに複写する。
- ② 磁気ディスクは、すべて施錠したキャビネットに保管する。

## 5 登録情報の利用及び提供

### (1) 利用制限

登録情報は、がん登録事業の目的以外に使用してはならない。

### (2) 公表資料以外の情報の提供

- ① 年報等により公開された資料以外の情報を利用しようとする者は、岐阜県がん登録情報利用申請書(様式第2号)を健康福祉部長に提出する。
- ② 健康福祉部長は、当核申請が次に掲げるすべての条件を満たしているとき、利用の承認を行うことができる。

ただし、患者個人が識別され得る情報は、承認することはできない。

(ア) 登録資料の利用が保健医療の向上又は研究のためであること。

(イ) 登録資料の利用ががん対策の推進に寄与するものであること。

(ウ) 利用する登録資料が利用目的を達成するうえで、必要最小限であること。

(エ) 登録資料から知り得た情報の管理が適切に行われること。

- ③ 健康福祉部長は、承認又は不承認の決定を行ったときは、様式第 3 号又は様式第 4 号により申請者に通知するものとする。
- ④ 申請者は、資料の提供を受けるときは、誓約書(様式第 5 号)を健康福祉部長に提出しなければならない。
- ⑤ 申請者は、登録資料を利用して行った研究成果の公表に当たっては、その成果物を提示しなければならない。

## 6 地方公共団体との情報交換

- (1) 健康福祉部長は、がん登録事業を実施している地方公共団体に対し、県内に住所を有するものに関する情報の提供を依頼することができる。
- (2) 健康福祉部長は、がん登録事業を実施している地方公共団体から、当該地方公共団体に住所を有する患者の情報の提出依頼があった場合は、該当する届出票(誤って提出のあったもの)の写しを送付することができる。

### 附 則

この要領は、平成 7 年 4 月 1 日から施行する。

### 附 則

この要領は、平成 11 年 4 月 1 日から施行する。

### 附 則

この要領は、平成 12 年 4 月 3 日から施行する。

### 附 則

この要領は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

(様式第 2 号)

## 岐阜県がん登録情報利用申請書

年 月 日

岐阜県健康福祉部長 様

申請者 住所  
電話  
所属  
職名  
氏名

(印)

岐阜県がん登録事業に関する資料を利用したいので、下記のとおり申請します。

記

利用目的	
利用方法	
研究者等	
必要資料	
利用期間	

(様式第5号)

## 誓 約 書

岐阜県がん登録事業に関する資料を利用するに当たり、次の事項を遵守することを誓約します。

- 1 資料から知り得た情報を申請書の目的以外に使用しないこと。
- 2 資料から知り得た情報は他に漏らさないこと。
- 3 資料は、厳重に管理保管すること。

年 月 日

申請者 住所

職名

氏名

岐阜県健康福祉部長 様

## 地域がん登録標準データベースシステム導入について

がんは我が国の死亡原因の第1位を占めており、がんで死亡する人は年々増加し、この疾病に立ち向かうために、「がん対策基本法」が施行されました。

がん対策を計画、実行し、今後の対策に生かしていくためには、がんの実態を正確に把握することが必要であり、その為にも、地域がん登録は不可欠なものとなります。

地域がん登録事業は、国および都道府県が実施主体となつてがん対策を推進するために行っていくべきものであることが法的に位置づけられ、現在35道府県1市で実施されていますが、各地域ごとにシステムは異なり、国民及び地域住民に正しい情報を提供するためには、地域がん登録の登録精度向上と標準化の促進が必須であり、この作業を短期間に実現するために、厚生労働省第3次対がん総合戦略研究事業「がん罹患・死亡動向の実態把握の研究」班により、標準データベースシステムが研究・開発されました。

地域がん登録標準データベースシステムは、平成21年度中には、19県に導入されます。岐阜県におきましても導入に向けて検討をしているところです。導入に先駆けて岐阜県では標準登録に切り替えてまいりますので、届出票の様式を岐阜県独自部分も含め標準登録様式に添ったものに移行を予定しております。(別紙・案を参照)各医療機関、関係者の皆様の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

\*届出票 (案)

岐阜県

悪性新生物患者届出票 秘

事務局 使用欄	受付番号
	受付年月日

使  
事  
務  
局

医療機関	名称		照会先所属		届出者		
貴院患者ID			性別	生年月日			
姓・名 (フリガナ)			1 男 2 女	0 西暦 1 明治 2 大正 年 月 日 3 昭和 4 平成			
姓・名 (漢字)							
診断時住所							
診断名	左右 両側臓器のみ記載	1 右 2 左 9 不明 3 両側 (卵巣、腎芽腫、網膜芽腫)		重複がん	1 有 2 無 ※有の場合、重複がんについて、別に一通届けして下さい。		
	部位 臓器名と詳細部位	(例 胃U, 肺S2, など)  悪性リンパ腫は「主病変の部位」を記載		病理診断名 詳細をお願いします			
診断情報	初発・ 治療開始後	1 初発(自施設で診断かつ/もしくは初回治療) 2 治療開始後 (前医で当該腫瘍の初回治療を開始した以降)・再発					
	診断方法 (複数回答可)	1 原発巣の組織診 2 転移巣の組織診 3 細胞診 4 部位特異的腫瘍マーカー (PSA, AFP, PSA, HCG, VMA, 免疫グロブリン高値) 5 臨床検査 6 臨床診断			患者の全経過を通じて、がんと診断する根拠となった検査に○(初回治療前の診断に限定しない)		
	診断日	自施設 診断日	0 西暦 1 昭和 年 月 日 2 平成			・初回治療前に自施設で実施した検査のうち、診断根拠の番号の最も小さい検査の検体採取日や検査日 ・他施設診断の場合は、当該腫瘍自施設初診日	
		初回 診断日	0 西暦 1 昭和 年 月 日 2 平成			他施設診断の場合、その診断日をわかる範囲で必ず記入	
発見経緯	1 がん検診 2 健診・人間ドック 3 他疾患の経過観察中 4 剖検 9 その他・不明(自覚症状も含む)						
病期 ・手術施行の場合 術後評価を優先 ・術前化学・放射 線治療後手術の場 合は治療前評価 を優先 再発では記載不要	病巣の拡がり	0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移 3 隣接臓器浸潤 4 遠隔転移 9 不明			初発の場合、病巣の拡がりか UICC TNMのどちらかは必ず記入		
	UICC TNM*	T <input type="text"/>	N <input type="text"/>	M <input type="text"/>	ステージ <input type="text"/> (地域がん登録では病巣の拡がりを集計する。病巣の拡がりに記入がなければTNM分類やその他の情報からコード化する。)		
	その他	深達度、腫瘍径など病巣の拡がりの判定に役立つ情報があれば、ご記入ください。					
初回治療  貴院における初回の一連の治療についてすべてご記入ください。  再発では記載不要	観血的治療	手術	1 有 2 無				
		体腔鏡的	1 有 2 無				
		内視鏡的	1 有 2 無				
	その他の治療	観血的治療を総合した治療結果	原発巣切除 (1 治癒切除 2 非治癒切除 3 治癒度不明) 4 姑息・対症療法・転移巣切除・試験開9 不詳				
		手術・体腔鏡的・内視鏡的治療年月日	西暦・昭和・平成 年 月 日				
		放射線	1 有 2 無				
化学療法	1 有 2 無						
免疫療法	1 有 2 無						
内分泌療法	1 有 2 無						
その他							
死亡年月日	0 西暦 1 平成 年 月 日		死因	1 原病死 2 他部位のがん死 8 他病死 9 不明 ( )		剖検 1 有 2 無	
備考							

※  部分は岐阜県独自の項目ですので、可能な範囲で記入をお願いします。

## 記入要領（案）

医療機関	自施設名称。正式名称記入が望ましい（ゴム印でも可）。照会先所属、届出者は問い合わせに使用。
貴院患者 ID	貴院で患者固有に与えられている番号・記号。患者情報照会に使用。
姓・名 (フリガナ・漢字)	姓・名を別々にフリガナと漢字表記で記入。重複登録を防ぐ大事な項目のため、漢字欄は、イニシャル、カタカナ等の略記は避け、本人名を記入。 なお、漢字表記できない外国名の場合はカタカナ表記とする。
性別	性別を記入。
生年月日	生年月日を記入。西暦もしくは和暦(元号)、どちらでも記入可。
診断時住所	診断時に居住していた住所。市町村のみならず、マンション・部屋番号までのできるだけ詳細な住所を記入。
診断名 左右	原発部位が両側臓器（肺・乳房等側性のある臓器）のみ記入。「両側」は卵巣・腎芽腫・網膜芽腫に用いる。その他の側性を有する臓器において、一方が他方の転移と診断されない腫瘍が左右に存在するとき、左右それぞれを独立した腫瘍として別々の届出に記入。一方が他方の転移で、原発側が判断されない場合は「不明」とする。
部位	腫瘍の原発部位を、できるだけ詳細な情報を含んだ言葉で記入。固形腫瘍では、原発臓器名とその詳細部位を記入(例：「肺左上葉」、「結腸脾弯曲部」等)。転移性がんの場合は、原発臓器を記入(例：食道がんの肺転移の場合は、の転移部位の「肺」でなく、「食道」を記入)。原発が不明な場合は「原発不明」とする。白血病の場合、診断部位は「骨髄」とし、病理診断名に「急性骨髄性白血病 M2」等と記入。悪性リンパ腫の場合、診断部位は主病変とし(例：胃の悪性リンパ腫の場合は、「胃」を記入)、詳細な診断名は、病理診断名「びまん性大細胞性 B 細胞型リンパ腫」のように記入。がん登録では、国際疾患分類－腫瘍学(ICD-O)を用いるのが世界基準であり(2009 年現在第 3 版)、登録室では原発部位情報を ICD-O-T にも基づいてコーディングしている。
病理診断名	腫瘍の病理組織をできるだけ詳細な情報を含んだ言葉で記入。病理報告に記入されている組織型を完全に記入することが望ましい。腫瘍の形状、腫瘍の性状(良性、良悪不詳、上皮内、悪性、等)、及び分化度(高・中・低・未分化)/リンパ性造血器腫瘍の場合の表面抗原(T-cell, B-cell, Null-cell)等をすべて含む事が望ましい。登録室では病理診断名を ICD-O-M を用いて 6 桁の数字でコーディングしている。
重複がん 診断情報	重複がんの有無を記入。(有の場合、重複がんについても届出票を別に作成)
初発・治療 開始後	初発、治療開始後・再発を区別するための項目。 ・初発：自施設において、当該腫瘍の診断、診断と初回治療、あるいは初回治療を実施した場合。 ・治療開始後・再発：他施設にて当該腫瘍の初回治療を開始した後、自施設にて患者を診療した場合。自施設・他施設を問わずに初回治療が完了した後、自

診断根拠	<p>施設にて患者を診療した場合(再発を含む)。          当該腫瘍が悪性腫瘍であること、その原発部位ならびに病理組織の確定に際し、患者の全経過を通じて最も寄与した情報(初回治療前の診断に限定しない。他施設における診断情報も含む)。複数回答も可。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 原発巣の組織診：原発巣からの病理組織診断によるがんの診断、白血病の骨髓穿刺を含む。</li> <li>・ 転移巣の組織診：転移巣からの病理組織診断によるがんの診断。</li> <li>・ 細胞診：喀痰、尿沈渣、膣分泌物等による剥離細胞診、ファイバースコープ等による擦過、吸引細胞診、あるいは洗浄細胞診を含む。白血病及び悪性のリンパ腫の一般血液検査も、この項に含む。</li> <li>・ 部位特異的な腫瘍マーカー：PSA、AFP、HCG、VMA、清血・尿中免疫グロブリン高値。</li> <li>・ 臨床検査：画像診断(特殊撮影、造影全て。MRI、RI検査、PET、超音波検査を含む。)、手術・体腔鏡下の肉眼的診断を含む。</li> <li>・ 臨床診断</li> </ul>
自施設診断日	<p>自施設において当該腫瘍の初回診断がなされた場合の届出では、初回治療前に自施設で実施した検査のうち、診断根拠の番号の最も小さい検査の検体採取日や検査日を記入(組織診検体採取日、細胞診検体採取日、腫瘍マーカー検体採取日、画像診断検査日の順で優先)。前医・他施設において当該腫瘍の初回診断がなされた場合の届出では、自施設の当該腫瘍初診日を記入。生前に存在が疑われていなかったがんが病理解剖によりはじめて診断された場合は、死亡日を自施設診断日とする。西暦もしくは、和暦(元号)、どちらでも記入可。年月日まで記入。</p>
初回診断日	<p>前医・他施設において、すでに当該腫瘍の診断がなされていた場合の届出では、前医・他施設において当該腫瘍の初回治療前に”がん”と診断すら根拠となった検査を行った日を分かる範囲で必ず記入。西暦もしくは、和暦(元号)、どちらでも記入可。できる限り年月日まで記入。詳細が不明な場合でも、わかる範囲で記入。(例：4月上旬、4月頃、春頃、2009年頃等)</p>
発見経緯	<p>当該腫瘍が診断される発端となった状況を把握するための項目。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ がん検診：がんの早期発見・早期治療を目的とし、一連の定期的な検査を行う場合</li> <li>・ 健診・人間ドック：健診は健康一般に関する審査(健康尺度の測定)を目的とし、一連の検査を行う場合で、人間ドックは、個人を対象にして行う、より詳細な健康一般に関する診査</li> <li>・ 他疾患の経過観察中：入院時ルーチン検査を含む</li> <li>・ 剖検：剖検によってはじめて腫瘍の存在が発見された場合</li> </ul> <p>* 自覚症状を持ちながらがん検診を受けがんと診断された場合は「がん検診」とする。</p>
病期 病巣の拡がり	<p>病巣の拡がりとは、腫瘍の原発部位での拡がりの程度と、所属リンパ節・遠隔臓器への転移の有無に基づき、大まかに分類する方法である。術後病理学的診断による進展度が判明していればそれを優先し、無ければ治療前の進展度を用いる。ただし、腫瘍の縮小を目的とした化学療法や放射線療法、あるいは免疫・内分泌療法等を施行の後、手術(体腔鏡的・内視鏡的手術を含む)を施行した場合は、治療前の進展度を優先する。再発では、記載不要。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上皮内：がんが原発臓器に限局しており、かつ上皮内にとどまるもの</li> </ul>



- ・ 限局：がんが原発臓器に限局しているもの
- ・ 所属リンパ節転移：所属リンパ節への転移を伴うが、隣接組織、臓器への浸潤がないもの
- ・ 隣接臓器浸潤：隣接組織、臓器に直接浸潤しているが、遠隔転移がないもの
- ・ 遠隔転移：遠隔転移があるもの

UICC TNM	<p>地域がん登録では、病巣の拡がりを集計している。病巣の拡がりに記入がなければ TNM 分類やその他欄の情報から地域がん登録室の方でコード化する(よって初発の場合は、病巣の拡がりか UICCTNM のどちらかは必ず記入する)。</p> <p>UICC(国際対がん連合)TNM：がん登録では病期分類として「UICC TNM 悪性腫瘍の分類」を用いている。</p>
その他	深達度、腫瘍径など病巣の拡がりの判定に役立つ情報があれば記入。
初回治療	当該腫瘍における一連の初回治療のうち自施設で実施したものを記入。再発では記載不要。
観血的治療 手術	自施設での初回治療における、外科的治療の有無を記入。(例：【包含】子宮頸がんの円錐切除術【除外】前立腺がんの去勢術→内分泌療法)
体腔鏡的	自施設での初回治療における、体腔鏡的治療の有無を記入。
内視鏡的	自施設での初回治療における、内視鏡的治療の有無を記入。
観血的治療を 総合した治療 結果	<p>当該のがんに対する手術・体腔鏡的・内視鏡的治療を実施した場合のみ根治度を記入。初回治療として行った総合的な結果を記入。内視鏡的な治療を最初に行ったが、その後外科的な追加切除を必要とした場合は、外科的切除後の根治度を記入。根治度の記入は、組織学的に診断された根治度を用いるのが好ましい。組織的根治度が得られない場合、肉眼的根治度を用いる。</p> <p>※治癒切除、非治癒切除の定義：領域(所属リンパ節、隣接臓器)までの切除は以下のように定義する。</p> <p>治癒切除：腫瘍を完全に摘除した場合(相対、絶対切除を含む)</p> <p>非治癒切除：腫瘍の切除が不完全であった場合(切除し切れなかった場合)</p>
その他の治療 放射線	自施設で初回治療における、放射線治療の有無を記入。
化学療法	自施設で初回治療における、化学療法の有無を記入。化学療法については、定義が曖昧な部分があるが、免疫療法・BRM や内分泌療法を包含しないことに留意する。(例：【包含】ハーセプチンによる乳がん治療、肝臓の TAI)
免疫療法	自施設で初回治療における、免疫療法・BRM の有無を記入。BRM(biological response modifier:生体応答調整物質)については、「腫瘍細胞に対する宿主の生物学的応答を修飾することによって、治療効果をもたらす物質または方法」いわゆる非特異的な免疫賦活療法療法を指すものとする。
内分泌療法	自施設で初回治療における、内分泌療法の有無を記入。内分泌療法とは、がん組織に対し、ホルモンバランスを替えることにより何らかの効果を求めた療

法である。ホルモン投与、ホルモン代謝を拮抗する薬剤、抗ホルモン剤、エストロゲン依存性腫瘍に対する卵巣摘出術等がそれにあたる。(例：【包含】前立腺がんの去勢術)

- その他 自施設で初回治療における、上記(手術～内分泌療法)以外の治療を記入。TAE(肝動脈塞栓術)、PEIT(経皮的エタノール注入療法)、温熱療法、レーザー等治療(焼灼)等を含む。
- 死亡年月日 死亡日が判明している場合、記入。西暦もしくは和暦(元号)、どちらでも記可。
- 死因 当該腫瘍による原病死か他の死因かを区別する。死亡が判明している場合、記入。原病死、他部位のがん死、他病死、不明原発病死以外の場合( )内に病名を記入。
- 剖検 自施設、他施設にかかわらず、死亡時の剖検の有無を記入。

---

## 岐阜県のがん登録

平成 21 年 11 月 印刷・発行

岐阜県健康福祉部保健医療課

〒500-8570 岐阜市藪田南 2-1-1

TEL 058-272-1111

FAX 058-278-2624

Email [c11223@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11223@pref.gifu.lg.jp)

---